

「2013年卒学生の現状調査」集計結果報告

2012年11月

- 調査期間： 2012年10月29日～11月9日（前年は2011年10月20日～10月30日の期間に調査）
- 調査方法： 10月29日時点のマイナビ全会員にハイブリッドDM（WEB DM）で配信。
- 有効回答： 1,413名
- 学生の属性データ

	回答数	比率
男子	705	49.9%
女子	708	50.1%
総計	1,413	100.0%

	回答数	比率
文系	997	70.6%
理系	416	29.4%
総計	1,413	100.0%

	回答数	比率
文系男子	410	29.0%
理系男子	295	20.9%
文系女子	587	41.5%
理系女子	121	8.6%
総計	1,413	100.0%

	現住所都道府県	回答数	比率	
北海道	北海道	52	3.7%	
	東北	青森県	18	1.3%
		岩手県	9	0.6%
		宮城県	36	2.5%
		秋田県	5	0.4%
		山形県	8	0.6%
		福島県	9	0.6%
関東	茨城県	32	2.3%	
	栃木県	12	0.8%	
	群馬県	23	1.6%	
	埼玉県	110	7.8%	
	千葉県	98	6.9%	
	東京都	223	15.8%	
	神奈川県	136	9.6%	
甲信越	新潟県	17	1.2%	
	山梨県	8	0.6%	
	長野県	8	0.6%	
東海	岐阜県	11	0.8%	
	静岡県	15	1.1%	
	愛知県	63	4.5%	
	三重県	18	1.3%	
	北陸	富山県	9	0.6%
石川県		12	0.8%	
福井県		2	0.1%	

	現住所都道府県	回答数	比率	
関西	滋賀県	33	2.3%	
	京都府	56	4.0%	
	大阪府	101	7.1%	
	兵庫県	56	4.0%	
	奈良県	15	1.1%	
	和歌山県	9	0.6%	
	中国・四国	鳥取県	3	0.2%
島根県		9	0.6%	
岡山県		25	1.8%	
広島県		29	2.1%	
山口県		10	0.7%	
徳島県		8	0.6%	
香川県		5	0.4%	
愛媛県		14	1.0%	
高知県		3	0.2%	
九州		福岡県	54	3.8%
		佐賀県	8	0.6%
		長崎県	7	0.5%
	熊本県	12	0.8%	
	大分県	5	0.4%	
	宮崎県	1	0.1%	
	鹿児島県	7	0.5%	
海外	沖縄県	8	0.6%	
	海外	1	0.1%	
総計		1,413	100.0%	

全体の数値を算出するにあたり、2013年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を参考に、ウエイトバック集計を行っている。

基準数値は2012年2月公表の平成23年度学校基本調査より、大学4年生・院2年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「平成23年度大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とは

アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

■ 日本資料について ■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 就職情報事業本部 HRリサーチセンター

TEL:03(6267)4571 / E-mail:hrrc@mynavi.jp

■1:これまでの就職活動の活動量について

- (1) これまでにエントリーは延べで何社行いましたか。
- (2) これまでの企業個別のセミナーや会社説明会は何社参加しましたか。
- (3) これまで何社の面接を受けましたか。

■2:9月以降の活動量について

- (1) 9月1日以降に新たにエントリーした企業は何社ですか。
- (2) 9月1日以降にセミナー参加した企業は何社ですか。
- (3) 9月1日以降に面接を受けた企業は何社ですか。

■3:内定状況とその後の進路について

- (1) (内定保有者限定)内定先への満足度はどの程度ですか。
- (2) (内定保有者で活動継続中の学生限定)現在の状況をお選び下さい。
- (3) (活動を継続中・検討中の学生限定)
今後の選択肢として考えられるものをお選び下さい。
- (4) (活動を継続中・検討中の学生限定)
これまでの活動を振り返って、当てはまると思えるものをお選び下さい。
- (5) (活動を継続中・検討中の学生限定)
現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想は？
- (6) 前問で「あまり残っていない」「全くない」と回答した方にお聞きします。
選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主な理由はなんですか。
- (7) (活動を継続中・検討中の学生限定)2014年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っていますか。
- (8) 進路決定をいつ頃までにする予定ですか。

■4:就職活動の状況把握について

- (1) 現時点で就職活動について相談する相手は誰が多いですか。
- (2) 就職活動を通じて将来何かやりたい仕事が見つかりましたか。
- (3) 今後あなたが選考を受けてみようと思う企業はどんな企業ですか。
- (4) 今年の就職活動の開始が12月1日以降になったことについて、
あなた自身の経験も踏まえてご意見やご感想をお書き下さい。

■5:就職課やキャリアセンターの利用状況について

- (1) これまで学校の就職課やキャリアセンターを自主的に利用したことがありますか。
※利用とは各種相談やES添削、求人票の閲覧、就職システム活用のことを指します。
- (2) ここ数ヶ月では学校の就職課やキャリアセンターをどの様に活用していますか。
- (3) 卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思いますか。

■6:新卒紹介・わかものハローワークの認知度と利用状況について

- (1) 新卒紹介による就職についてどの程度認識していますか？
※新卒紹介とはエージェントとなる会社から企業を紹介してもらい、双方が合意すれば採用される仕組みのこと。
- (2) (1)で「仕組みや内容を知らなかった」と回答した方に聞きます。今後利用してみようと思いますか。
- (3) 卒業後も就職の相談にのってくれる「わかものハローワーク」があることを知っていましたか。
- (4) 今後「わかものハローワーク」を利用する予定はありますか。

■7:就職活動の感想について

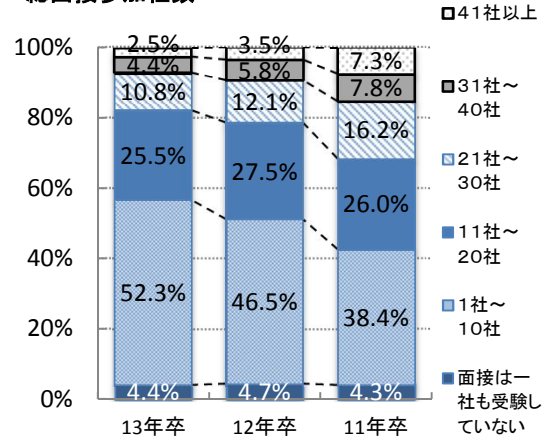
- (1) 就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。

TOPICS

◆行動量は昨年並み、面接の回数は減少傾向に(P.1)

13年卒学生の行動を「企業へのエントリー」及び「セミナーや会社説明会への参加」から確認してみると、ほぼ前年と同様の数字を示しており、行動量は前年並みであったことがわかる。一方面接の参加社数が0社～10社の学生の割合が11年卒は42.7%、12年卒は51.2%、13年卒は56.7%と年々増加してきており、面接に進むことができない学生が増えている。また、9月以降の活動を聞いてみると、新たにエントリーした社数を「6社以上」と回答した学生が38.0%だったのに対し、セミナーや会社説明会に参加した社数を「6社以上」と回答した学生は20.4%に留まった。内定保有者・未内定者の比較でも同様の傾向が見られ、具体的な行動に対して慎重になっている様子が伺える。

総面接参加社数



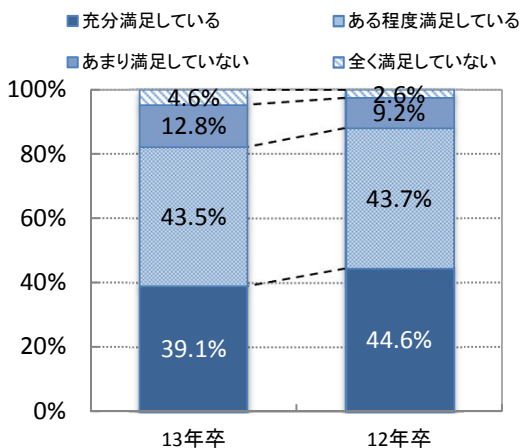
◆内定先の満足度は文系を中心に前年より下回る 未内定者は既卒での再就職活動やアルバイト・派遣も視野に(P.3)

内定保有者が内定先に満足している割合は対前年5.7pt減の82.6%となった。特に文系男子で7.9pt減の80.0%、文系女子で9.2pt減の75.1%と文系学生の満足度の低下が顕著だった。震災で後ろ倒しになった前年と比較して、早めに活動を終えている学生が増加している可能性があり、その影響が一因として考えられる。

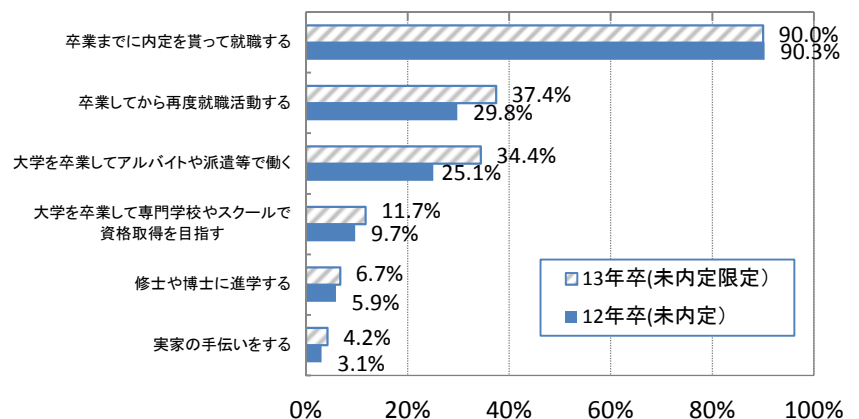
一方、活動を継続中の学生たちの今後の選択肢としては、前年の調査同様、「卒業までに内定を貰って就職する」が91.0%と最も高く、まずは在学中に内定を獲得したいという学生の意欲が表れる結果となった。

未内定者の回答では、次いで「卒業してから再度就職活動する」が前年比7.6pt増の37.4%、「大学を卒業してアルバイトや派遣で働く」が前年比9.3pt増の34.4%となっており、前年よりも卒業後の活動に対する意識が強まっているようだ。

内定先の満足度



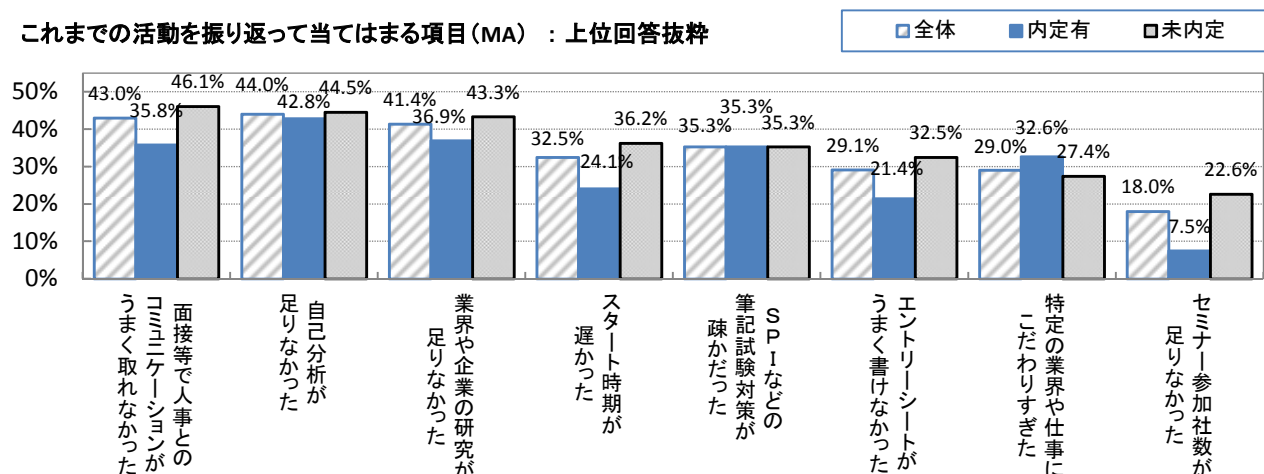
今後の選択肢として考えられる進路(上位回答抜粋)



◆活動継続中の学生の反省点は自己分析・業界研究・面接(P.3)

活動を継続している学生にこれまでの振り返って回答してもらったところ、最も多かったのが「自己分析が足りなかった」で44.0%、次いで「面接等で人事とのコミュニケーションがうまく取れなかった」が43.0%、「業界や企業の研究が足りなかった」が41.4%となった。一方で「準備不足」以外の項目である「勉強や研究が忙しかった」や「アルバイトや学外活動が忙しかった」、「金銭的余裕が無かった」などの項目を挙げる割合は総じて低い。準備不足に関する回答の多さは、就職活動の開始時期が実質2ヶ月後ろ倒しになったことが影響していると考えられる。また、「セミナー参加社数が足りなかった」「スタート時期が遅かった」「エントリーシートがうまく書けなかった」などの選択肢で、未内定者の回答割合が内定保有者の回答割合を大きく上回った。

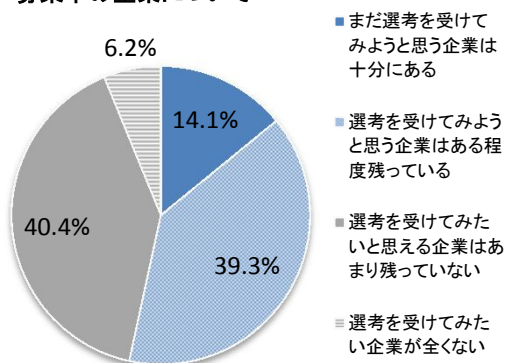
これまでの活動を振り返って当てはまる項目(MA) : 上位回答抜粋



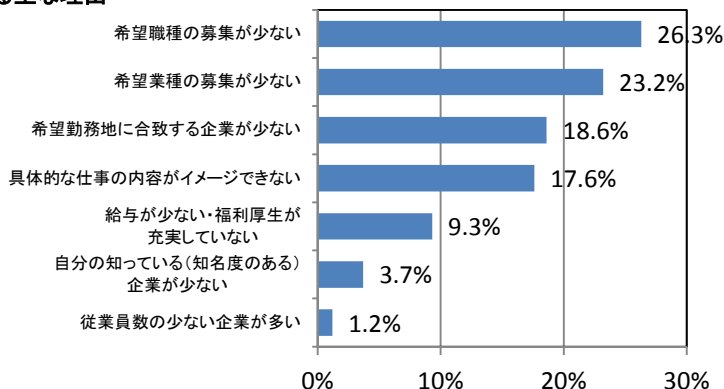
◆大手志向ではなく、むしろ職種や業種、勤務地にこだわる傾向(P.4)

活動を継続している学生に現在も募集している企業について聞いてみると、「選考を受けてみようと思う企業は十分にある+ある程度残っている」が53.4%、「あまり残っていない+全くない」が46.2%と意見が割れた。選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主な理由としては、「希望職種」(26.3%)「希望業種」(23.2%)「希望勤務地」(18.6%)に合致する募集が少ないという回答が多く、「自分の知っている(知名度のある)企業が少ない」という回答は3.7%、「従業員数の少ない企業が多い」は1.2%に留まった。大手志向ではなく、むしろ職種や業種、勤務地にこだわる傾向が伺える結果となった。

就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業について



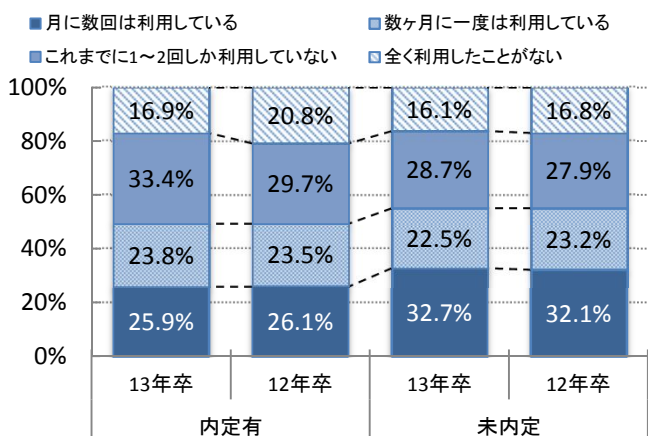
選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主な理由



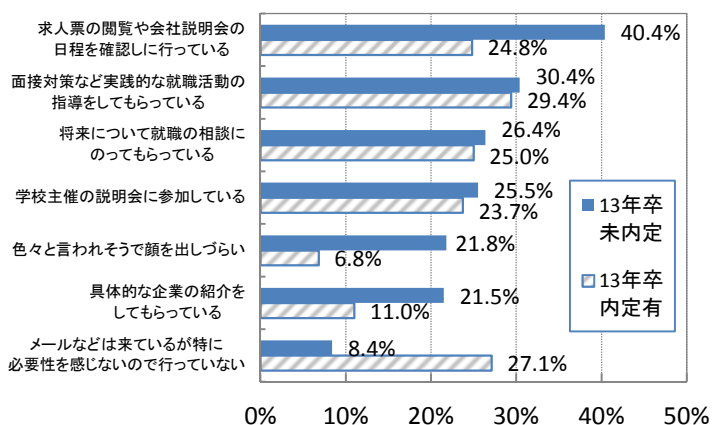
◆キャリアセンターの利用は前年並み、目的に応じて上手く利用(P.6)

キャリアセンターの利用度について聞いてみると「全く利用したことが無い」が対前年2.5pt減の16.5%と、前年とほぼ同様の傾向となっている。利用したことがある学生にその活用状況を聞いてみると「求人票の閲覧や会社説明会の日程を確認しに行っている」が32.9%と最も高く、「面接対策などの実践的な就職活動の指導をしてもらっている」が29.9%、「将来について就職の相談にのってもらっている」が25.7%と続き、目的に応じて上手く利用している様子が垣間見えた。

就職課やキャリアセンターを自主的に利用した割合



ここ数ヶ月の就職課やキャリアセンターの活用方法

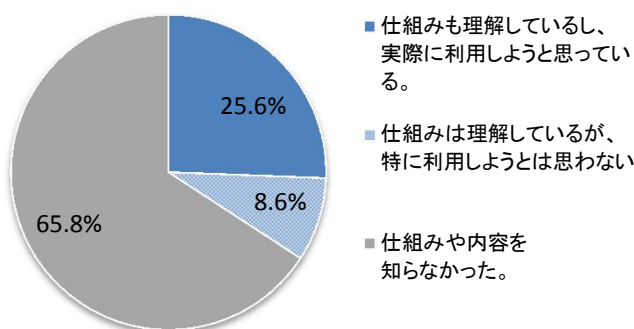


◆新卒紹介の仕組みやわかものハローワークはあまり浸透せず(P.6)

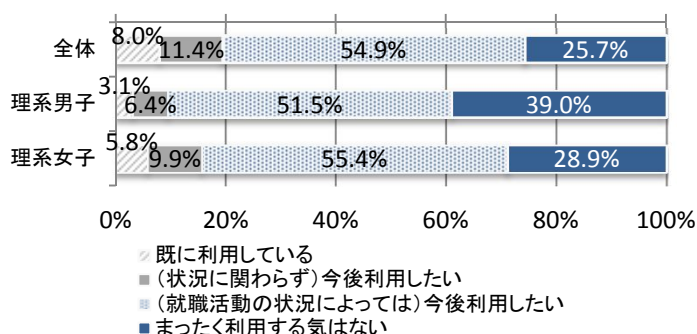
新卒紹介による就職について聞いてみると、「仕組みや内容を知らなかった」との回答が65.8%を占めた。「仕組みも理解しているし、実際に利用しようと思っている」は25.6%に留まり、認知度や利用率はあまり高くはない。内定保有者と未内定者で比較してみると、「利用してみようと思う」と回答した内定者の割合は44.7%と意外と高かった。

また、わかものハローワークの認知度についても「知っていた」が全体で29.0%と、現状でも浸透しきっていない様子が伺える。また今後の利用予定については「既に利用している+今後利用したい」が74.3%と積極的に利用していく姿勢が見られたが、「まったく利用する気はない」が25.7%と4人に1人は利用する意思がないことがわかった。特に理系男子で39.0%、理系女子で28.9%が「利用する気はない」としており、支援の手が届きづらくなる可能性が高い。

新卒紹介の認知度



今後わかものハローワークの利用は



■1:これまでの就職活動の活動量について

単一回答(SA)
複数回答(MA)

(1)これまでにエントリーは延べで何社行いましたか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121	3117	1027	809	987	294
1社もエントリーしていない	1.4%	2.2%	1.0%	1.0%	1.7%	0.5%	0.2%	1.1%	0.5%	0.3%
1社~20社	24.6%	21.0%	35.3%	20.8%	28.9%	23.6%	19.2%	27.4%	23.5%	28.7%
21社~40社	19.2%	16.3%	23.1%	18.7%	22.3%	21.4%	21.0%	25.8%	17.7%	22.8%
41社~60社	15.2%	16.6%	14.9%	15.0%	12.4%	15.8%	15.4%	15.1%	16.1%	18.0%
61社~80社	11.4%	12.7%	8.1%	12.8%	8.3%	10.4%	11.1%	8.6%	10.9%	11.0%
81社~100社	10.7%	10.7%	5.4%	12.9%	12.4%	10.8%	11.1%	9.0%	12.5%	9.0%
101社~120社	8.1%	8.0%	5.4%	9.4%	8.3%	17.6%※	22.1%※	13%※	18.8%※	10.1%※
121社以上	9.4%	12.4%	6.8%	9.4%	5.8%	※12年卒では「101社以上」と回答した割合				

(2)これまでの企業個別のセミナーや会社説明会は何社参加しましたか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

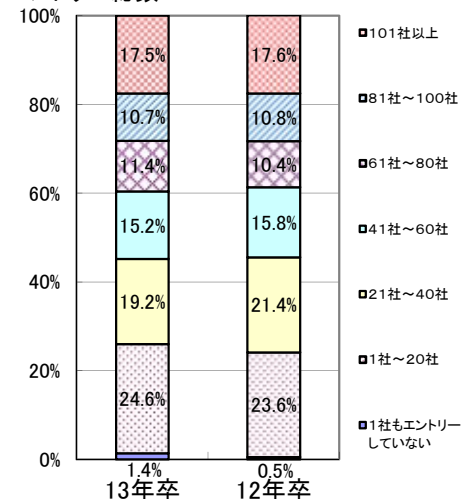
(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121	3117	1027	809	987	294
会社説明会には一社も参加していない	1.8%	2.7%	1.7%	1.4%	0.8%	1.9%	1.6%	1.9%	2.2%	1.7%
1社~10社	25.8%	22.0%	27.5%	25.6%	36.4%	24.2%	18.6%	27.6%	24.7%	32.4%
11社~20社	21.5%	19.0%	28.1%	19.6%	23.1%	22.7%	21.1%	26.5%	21.0%	23.4%
21社~30社	17.0%	14.6%	19.0%	17.7%	16.5%	18.1%	17.8%	19.7%	17.0%	18.9%
31社~40社	13.1%	14.1%	12.5%	13.3%	9.9%	13.0%	15.0%	11.6%	12.9%	10.1%
41社~50社	8.7%	10.7%	4.4%	9.4%	9.1%	8.4%	10.1%	5.8%	9.1%	6.8%
51社~60社	5.0%	7.8%	2.7%	5.1%	0.8%	5.4%	6.1%	3.7%	6.6%	3.7%
61社~70社	3.3%	3.4%	2.0%	4.4%	0.8%	2.6%	3.7%	1.4%	2.8%	1.1%
71社~80社	1.2%	1.5%	1.0%	1.2%	0.8%	1.4%	1.7%	0.9%	1.6%	0.8%
81社~90社	0.8%	1.2%	0.3%	1.0%	—	1.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.8%
91社~100社	0.7%	1.2%	0.3%	0.3%	1.7%	0.5%	0.7%	0.4%	0.5%	0.3%
101社以上	1.0%	1.7%	0.3%	1.0%	—	0.8%	1.5%	0.5%	0.7%	0.0%

(3)これまで何社の面接を受けましたか。

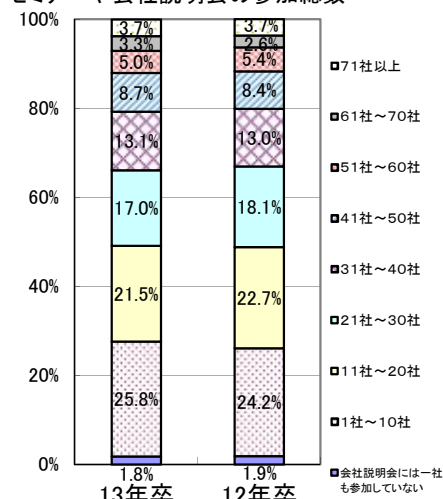
【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121	3117	1027	809	987	294
面接は一社も受験していない	4.4%	4.9%	3.4%	4.4%	5.0%	4.7%	4.0%	4.0%	6.5%	3.1%
1社~5社	30.4%	23.7%	32.9%	31.9%	39.7%	46.5%	39.5%	51.3%	45.4%	61.4%
6社~10社	21.9%	19.0%	23.7%	23.2%	20.7%	27.5%	27.5%	30.2%	26.3%	23.9%
11社~15社	14.0%	13.9%	14.6%	13.1%	17.4%	12.1%	15.0%	9.0%	13.1%	7.3%
16社~20社	11.5%	13.9%	8.5%	11.9%	9.1%	5.8%	9.0%	3.7%	5.0%	2.8%
21社~25社	6.1%	6.6%	7.5%	5.8%	2.5%	1.7%	1.9%	0.9%	2.4%	0.8%
26社~30社	4.7%	5.6%	3.7%	5.1%	2.5%	1.8%	3.1%	1.0%	1.4%	0.6%
31社~35社	1.9%	3.4%	1.4%	1.4%	0.8%	—	—	—	—	—
36社~40社	2.5%	4.1%	2.4%	1.7%	0.8%	—	—	—	—	—
41社~45社	0.8%	2.2%	0.7%	0.2%	—	—	—	—	—	—
46社~50社	0.6%	1.5%	0.3%	0.3%	—	—	—	—	—	—
51社以上	1.1%	1.2%	1.0%	1.0%	1.7%	—	—	—	—	—

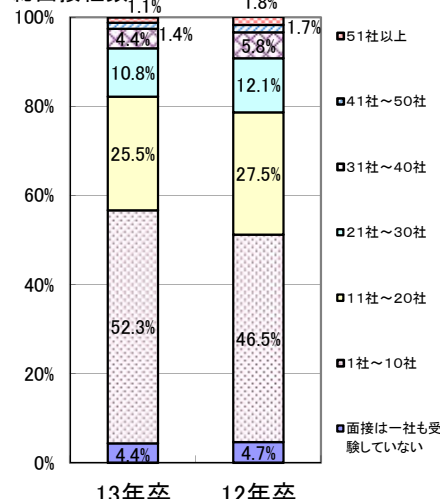
エントリー総数



セミナーや会社説明会の参加総数



総面接社数



■2:9月以降の活動量について

単一回答(SA)
複数回答(MA)

(1)9月1日以降に新たにエントリーした企業は何社ですか。

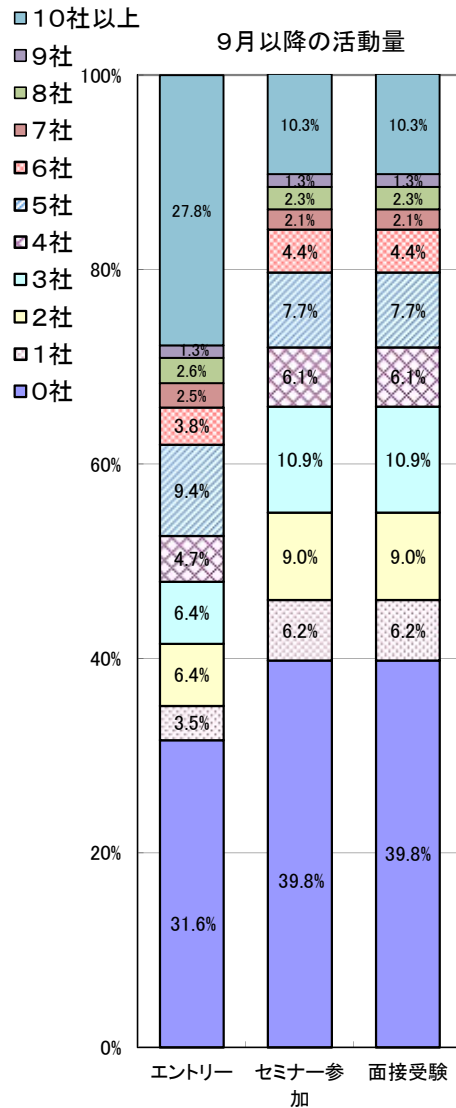
(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
新たにエントリーはしていない	31.6%	30.2%	47.8%	22.1%	43.0%
1社	3.5%	3.7%	2.7%	3.2%	5.8%
2社	6.4%	6.8%	6.1%	6.5%	5.8%
3社	6.4%	8.0%	5.8%	6.0%	4.1%
4社	4.7%	4.4%	5.1%	4.8%	4.1%
5社	9.4%	8.5%	8.1%	11.2%	6.6%
6社	3.8%	3.2%	3.4%	3.9%	5.8%
7社	2.5%	3.2%	0.3%	3.6%	0.8%
8社	2.6%	2.2%	1.4%	3.4%	3.3%
9社	1.3%	2.0%	0.7%	0.9%	2.5%
10社以上	27.8%	27.8%	18.6%	34.4%	18.2%

(2)9月1日以降にセミナー参加した企業は何社ですか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
新たに参加していない	39.8%	36.3%	54.2%	32.2%	53.7%
1社	6.2%	5.1%	3.4%	8.5%	5.0%
2社	9.0%	10.2%	7.1%	9.2%	8.3%
3社	10.9%	9.8%	10.8%	11.4%	12.4%
4社	6.1%	5.1%	6.4%	6.8%	5.0%
5社	7.7%	8.3%	5.1%	9.4%	4.1%
6社	4.4%	4.4%	2.4%	6.0%	1.7%
7社	2.1%	3.2%	0.7%	2.2%	1.7%
8社	2.3%	2.2%	1.0%	2.7%	3.3%
9社	1.3%	1.5%	0.7%	1.2%	2.5%
10社以上	10.3%	13.9%	8.1%	10.4%	2.5%

(3)9月1日以降に面接を受けた企業は何社ですか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
新たに面接は受けていない	40.7%	40.2%	54.2%	32.0%	51.2%
1社	14.5%	11.7%	11.5%	16.9%	19.8%
2社	15.6%	14.1%	11.9%	19.1%	12.4%
3社	9.8%	10.5%	7.5%	11.4%	5.0%
4社	6.7%	5.9%	5.4%	7.8%	6.6%
5社	4.9%	6.1%	3.7%	5.1%	2.5%
6社	2.9%	3.9%	2.0%	3.1%	0.8%
7社	0.9%	1.0%	0.7%	1.0%	0.8%
8社	1.1%	1.2%	1.7%	0.9%	—
9社	0.4%	0.7%	—	0.3%	0.8%
10社以上	2.6%	4.6%	1.4%	2.4%	—



■3:内定状況とその後の進路について

(1) (内定保有者限定)内定先への満足度はどの程度ですか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	696	200	189	237	70	1,719	563	503	480	172
充分満足している	39.1%	39.0%	50.3%	30.0%	40.0%	44.6%	45.9%	48.0%	41.1%	39.9%
ある程度満足している	43.5%	41.0%	42.9%	45.1%	47.1%	43.7%	42.0%	43.2%	43.1%	51.9%
あまり満足していない	12.8%	14.0%	4.8%	18.6%	11.4%	9.2%	8.9%	7.6%	12.0%	6.7%
全く満足していない	4.6%	6.0%	2.1%	6.3%	1.4%	2.6%	3.2%	1.1%	3.7%	1.4%

(2) (内定保有者で活動継続中の学生限定)現在の状況をお選び下さい。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

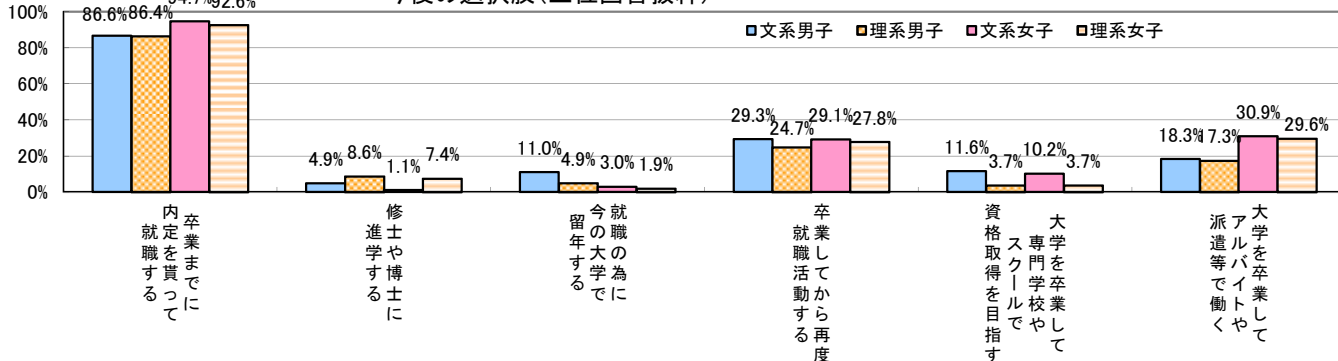
(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	218	71	36	92	19	353	129	63	129	32
内定を保持したまま、新たな企業を探して活動中	60.6%	56.3%	66.7%	63.0%	52.6%	62.3%	64.8%	59.1%	60.9%	64.1%
内定を保持したまま、他の進路を選択もしくは検討中	23.9%	25.4%	19.4%	22.8%	31.6%	21.2%	23.1%	20.5%	18.4%	25.6%
内定を辞退して新たな企業を探して活動中	11.9%	14.1%	11.1%	10.9%	10.5%	14.2%	12.0%	13.6%	18.4%	7.7%
内定を辞退して他の進路を選択もしくは検討中	3.7%	4.2%	2.8%	3.3%	5.3%	2.3%	-	6.8%	2.3%	2.6%

(3) (活動を継続中・検討中の学生限定)今後の選択肢として考えられるものをお選び下さい。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	564	164	81	265	54	1168	396	239	431	103
卒業までに内定を貰って就職する	91.0%	86.6%	86.4%	94.7%	92.6%	91.1%	89.1%	86.3%	95.0%	93.5%
修士や博士に進学する	3.9%	4.9%	8.6%	1.1%	7.4%	6.3%	3.3%	17.3%	2.4%	8.9%
就職の為に今の大学で留年する	5.5%	11.0%	4.9%	3.0%	1.9%	5.3%	7.6%	7.7%	2.7%	1.6%
卒業してから再度就職活動する	28.4%	29.3%	24.7%	29.1%	27.8%	24.5%	21.5%	29.8%	24.6%	23.4%
大学に籍を置きながら海外の大学に留学する	0.4%	1.2%	-	-	-	0.5%	-	1.2%	0.7%	-
卒業して海外の大学に留学する	0.7%	-	1.2%	1.1%	-	2.0%	1.8%	2.4%	2.2%	0.8%
大学に籍を置きながら専門学校やスクールで資格取得を目指す	1.4%	2.4%	1.2%	1.1%	-	1.0%	1.5%	0.6%	0.9%	-
大学を卒業して専門学校やスクールで資格取得を目指す	9.0%	11.6%	3.7%	10.2%	3.7%	8.3%	6.6%	10.7%	9.8%	3.2%
大学を卒業してアルバイトや派遣等で働く	25.2%	18.3%	17.3%	30.9%	29.6%	20.4%	14.5%	16.7%	29.0%	16.1%
実家の手伝いをする	3.2%	2.4%	3.7%	3.4%	3.7%	2.8%	2.1%	3.0%	3.3%	3.2%
その他	3.5%	7.9%	3.7%	1.1%	1.9%	4.6%	5.4%	2.4%	5.7%	2.4%

今後の選択肢(上位回答抜粋)



(4) (活動を継続中・検討中の学生限定)これまでの活動を振り返って、当てはまると思われるものをお選び下さい。

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	621	182	88	295	56
SPIなどの筆記試験対策が疎かだった	35.3%	33.5%	26.1%	41.0%	25.0%
特定の業界や仕事にこだわりすぎた	29.0%	25.8%	26.1%	30.2%	37.5%
特定の勤務地にこだわりすぎた	11.9%	10.4%	11.4%	11.5%	19.6%
自己分析が足りなかった	44.0%	41.8%	47.7%	44.7%	41.1%
業界や企業の研究が足りなかった	41.4%	40.7%	44.3%	43.1%	30.4%
セミナー参加社数が足りなかった	18.0%	18.7%	22.7%	17.6%	10.7%
エントリーシートがうまく書けなかった	29.1%	25.3%	27.3%	31.5%	32.1%
勉強や研究が忙しかった	18.4%	11.0%	30.7%	14.2%	44.6%
アルバイトや学外活動が忙しかった	12.6%	9.9%	6.8%	14.9%	17.9%
金銭的な余裕がなかった	20.6%	20.9%	14.8%	21.4%	25.0%
スタート時期が遅かった	32.5%	31.9%	40.9%	31.9%	25.0%
面接等で人事とのコミュニケーションがうまく取れなかった	43.0%	39.6%	52.3%	43.1%	39.3%
どれも当てはまらない	6.6%	8.2%	5.7%	5.4%	8.9%

(5) (活動を継続中・検討中の学生限定) 現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想は？

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

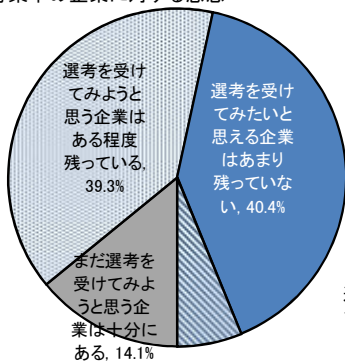
(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	629	187	86	301	55	1,255	422	261	462	110
まだ選考を受けてみようと思う企業は十分にある	14.1%	18.2%	16.3%	12.0%	9.1%	14.4%	20.1%	12.5%	11.1%	10.5%
選考を受けてみようと思う企業はある程度残っている	39.3%	35.3%	31.4%	44.9%	34.5%	36.5%	36.3%	27.2%	40.7%	41.4%
選考を受けてみたいと思える企業はあまり残っていない	40.4%	42.2%	39.5%	38.9%	43.6%	43.6%	38.5%	51.6%	43.4%	45.1%
選考を受けてみたい企業が全くない	6.2%	4.3%	12.8%	4.3%	12.7%	5.6%	5.1%	8.7%	4.8%	3.0%

(6) 前問で「あまり残っていない」「全くない」と回答した方にお聞きします。

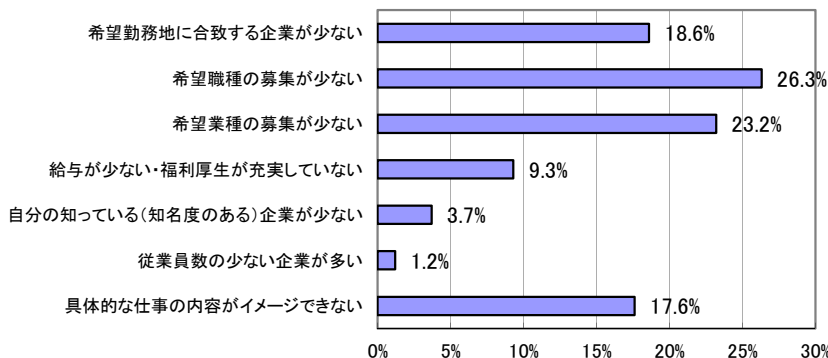
選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主な理由は何ですか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	323	104	49	139	31
希望勤務地に合致する企業が少ない	18.6%	16.3%	12.2%	19.4%	32.3%
希望職種の募集が少ない	26.3%	20.2%	20.4%	32.4%	29.0%
希望業種の募集が少ない	23.2%	23.1%	28.6%	21.6%	22.6%
給与が少ない・福利厚生が充実していない	9.3%	13.5%	14.3%	5.8%	3.2%
自分の知っている(知名度のある)企業が少ない	3.7%	3.8%	4.1%	4.3%	—
従業員数の少ない企業が多い	1.2%	2.9%	2.0%	—	—
具体的な仕事の内容がイメージできない	17.6%	20.2%	18.4%	16.5%	12.9%

現在募集中の企業に対する感想



選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主な理由

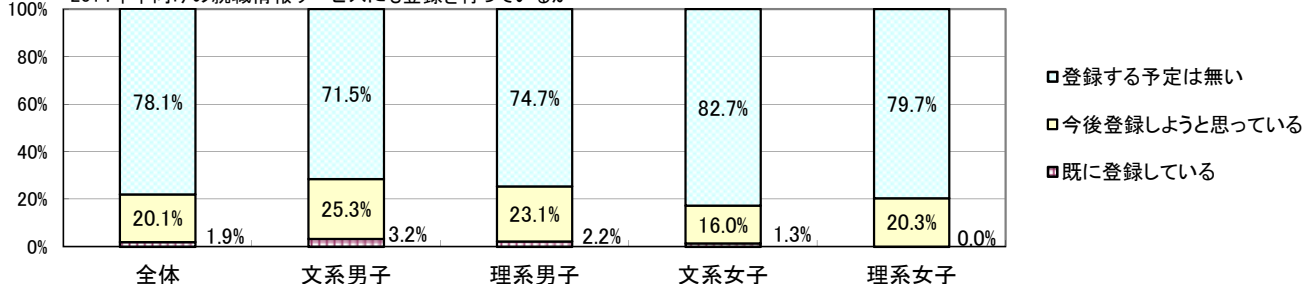


(7) (活動を継続中・検討中の学生限定) 2014年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っていますか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	643	186	91	307	59	1,257	419	254	470	114
既に登録している	1.9%	3.2%	2.2%	1.3%	—	1.6%	1.4%	3.4%	0.9%	1.5%
今後登録しようと思っている	20.1%	25.3%	23.1%	16.0%	20.3%	17.5%	17.9%	21.8%	15.1%	16.1%
登録する予定は無い	78.1%	71.5%	74.7%	82.7%	79.7%	80.9%	80.6%	74.9%	83.9%	82.5%

2014年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っているか



(8) 進路決定をいつ頃までにする予定ですか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121	3,117	1,027	809	987	294
すでに決めている	35.3%	32.9%	55.9%	24.5%	45.5%	43.6%	41.3%	55.0%	35.4%	47.3%
10月末まで	1.3%	2.2%	1.4%	0.9%	0.8%	3.3%	3.7%	3.5%	2.8%	2.5%
11月末まで	6.0%	7.3%	5.1%	6.1%	3.3%	5.8%	6.4%	5.6%	5.7%	4.5%
12月末まで	19.0%	19.3%	15.6%	21.1%	16.5%	15.7%	16.9%	13.5%	16.8%	14.4%
1月末まで	5.5%	4.4%	4.1%	6.8%	6.6%	6.1%	7.3%	5.1%	6.3%	3.4%
2月末まで	8.8%	6.6%	6.4%	11.1%	10.7%	7.8%	7.9%	6.0%	9.2%	8.2%
3月末まで	24.0%	27.3%	11.5%	29.5%	16.5%	17.7%	16.4%	11.2%	23.8%	19.7%

■4:就職活動の状況把握について

(1)現時点で就職活動について相談する相手は誰が多いですか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121	3117	1027	809	987	294
父親・母親	51.0%	47.8%	51.2%	52.6%	53.7%	50.2%	50.8%	43.6%	53.5%	55.2%
兄弟・姉妹	9.2%	6.3%	6.4%	11.9%	12.4%	9.5%	8.3%	7.7%	11.8%	11.0%
親戚	2.2%	3.7%	1.4%	1.7%	1.7%	2.3%	3.4%	1.2%	2.2%	2.3%
友人	56.8%	49.5%	54.9%	62.7%	57.9%	58.9%	57.7%	56.1%	62.1%	60.6%
先輩	11.5%	12.7%	14.2%	9.5%	9.9%	13.6%	14.7%	14.1%	11.6%	15.2%
大学の教授	17.2%	15.4%	22.0%	16.0%	17.4%	17.0%	16.5%	21.4%	14.0%	16.9%
大学の就職関連の職員	28.5%	30.7%	25.4%	30.0%	20.7%	25.7%	27.2%	19.7%	29.7%	23.9%
ハローワークの職員(※)	8.3%	9.3%	3.4%	10.2%	7.4%	—	—	—	—	—
内定先の社員	2.0%	1.0%	3.1%	1.7%	4.1%	2.2%	2.4%	2.6%	1.7%	2.0%
その他	6.6%	6.8%	5.4%	7.0%	6.6%	7.4%	7.8%	5.3%	9.4%	4.8%
誰にも相談できない	8.1%	7.8%	7.8%	8.2%	9.9%	7.9%	7.5%	9.8%	6.6%	8.2%

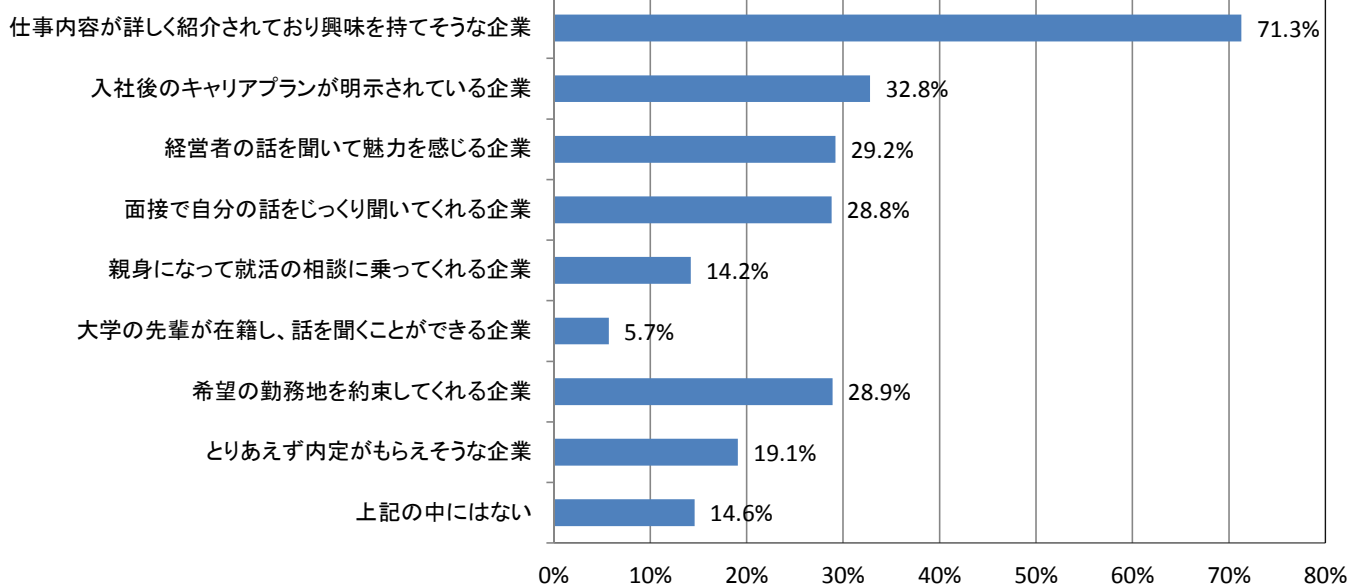
(※)は今期から追加した選択肢

(2)就職活動を通じて将来何かやりたい仕事が見つかりましたか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
はっきりやりたい仕事が見つかった	18.8%	21.0%	29.2%	13.1%	14.0%
漠然とではあるがやりたい仕事が見つかった	58.1%	52.4%	54.2%	62.2%	66.9%
あまりやりたい仕事が見つからなかった	14.7%	18.3%	8.8%	15.8%	11.6%
見つからなかった	8.4%	8.3%	7.8%	8.9%	7.4%

(3)今後あなたが選考を受けてみようと思う企業はどんな企業ですか。

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
仕事内容が詳しく紹介されており興味を持ってそうな企業	71.3%	68.0%	60.0%	78.9%	72.7%
入社後のキャリアプランが明示されている企業	32.8%	35.4%	26.4%	35.4%	26.4%
経営者の話を聞いて魅力を感じる企業	29.2%	28.5%	21.0%	32.7%	33.9%
面接で自分の話をじっくり聞いてくれる企業	28.8%	26.8%	18.0%	35.6%	28.9%
親身になって就活の相談に乗ってくれる企業	14.2%	15.1%	11.9%	14.8%	14.0%
大学の先輩が在籍し、話を聞くことができる企業	5.7%	6.1%	5.4%	6.1%	3.3%
希望の勤務地を約束してくれる企業	28.9%	28.0%	16.3%	34.9%	33.9%
とりあえず内定がもらえそうな企業	19.1%	22.2%	15.9%	20.6%	9.1%
上記の中にはない	14.6%	14.1%	24.4%	10.4%	13.2%



(4)今年の就職活動の開始が12月1日以降になったことについて、あなた自身の経験も踏まえてご意見やご感想をお書き下さい。

別紙参照

■5:就職課やキャリアセンターの利用状況について

(1)これまで学校の就職課やキャリアセンターを自主的に利用したことがありますか。【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121	3117	1027	809	987	294
月に数回は利用している	29.4%	31.5%	22.4%	30.8%	32.2%	28.7%	29.0%	22.5%	34.0%	27.3%
数ヶ月に一度は利用している	23.1%	22.9%	20.3%	25.0%	21.5%	23.4%	23.2%	21.6%	25.1%	23.1%
これまでに1~2回しか利用していない	31.0%	26.1%	33.2%	33.2%	31.4%	28.9%	29.5%	29.2%	27.4%	31.0%
全く利用したことがない	16.5%	19.5%	24.1%	10.9%	14.9%	19.0%	18.4%	26.7%	13.5%	18.6%

(2)ここ数ヶ月では学校の就職課やキャリアセンターをどの様に活用していますか。【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,166	325	223	518	100	2344	783	551	787	223
将来について就職の相談にのってもらっている(※)	25.7%	28.9%	19.3%	26.8%	24.0%	40.7%	41.2%	33.8%	45.6%	38.7%
具体的な企業の紹介をしてもらっている	16.5%	16.6%	13.9%	17.0%	19.0%					
面接対策など実践的な就職活動の指導を してもらっている	29.9%	29.5%	31.4%	29.3%	31.0%					
求人票の閲覧や会社説明会の日程を確認 しに行っている	32.9%	29.5%	23.3%	39.0%	34.0%	38.9%	36.3%	36.1%	43.9%	37.2%
学校主催の説明会に参加している	24.6%	25.5%	24.2%	25.7%	17.0%	27.0%	27.5%	32.0%	25.3%	19.3%
メールなどは来ているが特に必要性を感じ ないので行っていない	17.3%	18.2%	22.9%	14.3%	18.0%	17.5%	17.4%	19.6%	15.0%	21.6%
色々と言われそうで顔を出しづらい	14.7%	13.2%	12.1%	16.6%	15.0%	13.0%	11.6%	12.4%	15.0%	12.3%

※昨年は「色々」と就職の相談にのってもらっている」という選択肢で表示

(3)卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思いますか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
是非受けたい	45.3%	47.6%	44.4%	45.5%	38.8%
こちらが必要な時にだけサポートを受けたい	40.5%	35.4%	40.7%	42.1%	49.6%
卒業後まで大学のサポートを受ける気はない	14.2%	17.1%	14.9%	12.4%	11.6%

■6:新卒紹介・わかものハローワークの認知度と利用状況について

(1)新卒紹介による就職についてどの程度認識していますか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
仕組みも理解しているし、実際に利用しようと思っている	25.6%	31.0%	21.0%	25.0%	21.5%
仕組みは理解しているが、特に利用しようとは思わない	8.6%	9.3%	10.2%	7.7%	6.6%
仕組みや内容を知らなかった	65.8%	59.8%	68.8%	67.3%	71.9%

(2)(1)で「仕組みや内容を知らなかった」と回答した方に聞きます。今後利用してみようと思いますか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	935	253	198	393	91
利用してみようと思う	58.9%	58.5%	47.5%	64.1%	62.6%
利用しようとは思わない	41.1%	41.5%	52.5%	35.9%	37.4%

(3)卒業後も就職の相談にのってくれる「わかものハローワーク」があることを知っていましたか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1413	410	295	587	121
知っていた	29.0%	29.3%	15.6%	33.9%	37.2%
知らなかった	71.0%	70.7%	84.4%	66.1%	62.8%

(4)今後「わかものハローワーク」を利用する予定はありますか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,413	410	295	587	121
既に利用している	8.0%	7.6%	3.1%	11.2%	5.8%
(状況に関わらず)今後利用したい	11.4%	13.9%	6.4%	12.4%	9.9%
(就職活動の状況によっては)今後利用したい	54.9%	50.7%	51.5%	59.5%	55.4%
まったく利用する気はない	25.7%	27.8%	39.0%	16.9%	28.9%

■7:就職活動の感想について

(1)就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。

別紙参照

■1:就職活動の開始時期と活動量について

単一回答 (SA)
複数回答 (MA)

(1)これまでにエントリーは延べで何社行いましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
1社もエントリーしていない	1.4%	0.6%	2.2%
1社～20社	24.6%	21.5%	27.4%
21社～40社	19.2%	20.6%	17.9%
41社～60社	15.2%	15.3%	15.2%
61社～80社	11.4%	10.9%	11.9%
81社～100社	10.7%	11.9%	9.5%
101社～120社	8.1%	8.7%	7.4%
121社以上	9.4%	10.5%	8.4%

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
0.5%	0.1%	1.1%
23.6%	20.4%	27.6%
21.4%	21.8%	20.9%
15.8%	16.5%	14.9%
10.4%	10.4%	10.3%
10.8%	11.1%	10.3%
17.6%	19.7%	14.9%

(2)これまでの企業個別のセミナーや会社説明会は何社参加しましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
会社説明会には一社も参加していない	1.8%	0.9%	2.6%
1社～10社	25.8%	19.3%	32.0%
11社～20社	21.5%	23.8%	19.3%
21社～30社	17.0%	18.6%	15.4%
31社～40社	13.1%	15.8%	10.5%
41社～50社	8.7%	8.9%	8.6%
51社～60社	5.0%	4.5%	5.5%
61社～70社	3.3%	4.5%	2.2%
71社～80社	1.2%	1.5%	1.0%
81社～90社	0.8%	0.6%	1.1%
91社～100社	0.7%	0.7%	0.7%
101社以上	1.0%	0.9%	1.1%

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
1.9%	0.5%	3.7%
24.2%	20.4%	28.9%
22.7%	24.1%	20.8%
18.1%	17.2%	19.3%
13.0%	15.0%	10.5%
8.4%	9.6%	6.8%
5.4%	6.0%	4.6%
2.6%	2.8%	2.4%
1.4%	1.4%	1.3%
1.0%	1.3%	0.7%
0.5%	0.8%	0.2%
0.8%	0.8%	0.9%

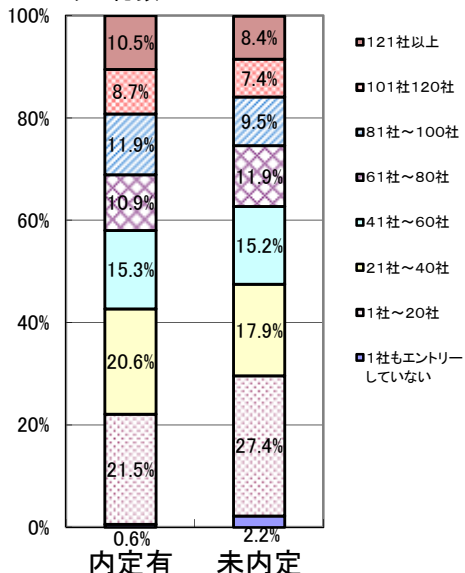
(3)これまで何社の面接を受けましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
面接は一社も受験していない	4.4%	0.4%	8.1%
1社～5社	30.4%	23.3%	37.1%
6社～10社	21.9%	21.4%	22.3%
11社～15社	14.0%	15.7%	12.4%
16社～20社	11.5%	16.0%	7.3%
21社～25社	6.1%	8.0%	4.3%
26社～30社	4.7%	6.1%	3.4%
31社～35社	1.9%	2.5%	1.4%
36社～40社	2.5%	3.5%	1.5%
41社～45社	0.8%	1.2%	0.6%
46社～50社	0.6%	1.0%	0.3%
51社以上	1.1%	1.0%	1.2%

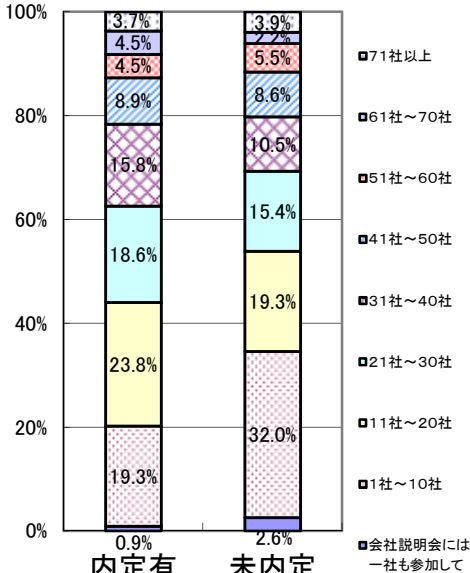
【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
4.7%	0.3%	10.3%
46.5%	43.3%	50.4%
27.5%	30.6%	23.6%
12.1%	15.2%	8.3%
5.8%	6.9%	4.4%
1.7%	1.8%	1.5%
1.8%	1.9%	1.5%

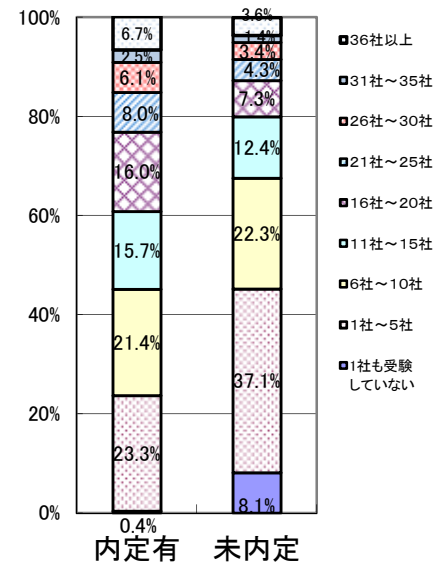
エントリー総数



セミナーや会社説明会の参加総数



総面接社数

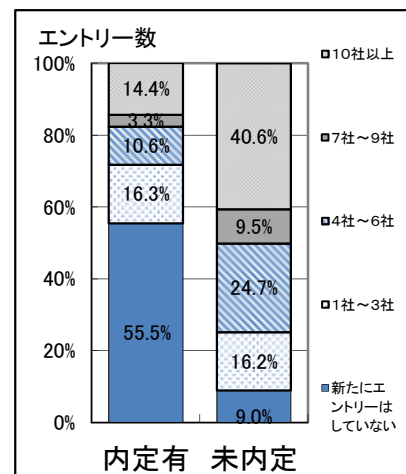


■2:9月以降の活動量について

(1)9月1日以降に新たにエントリーした企業は何社ですか。

(SA)

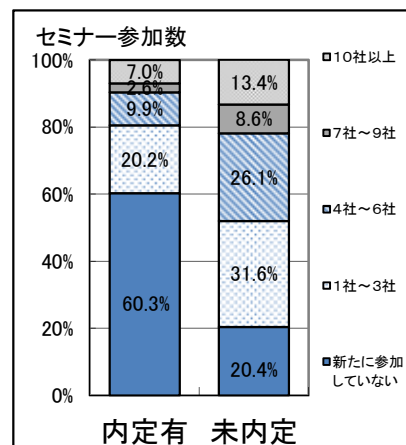
	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
新たにエントリーはしていない	31.6%	55.5%	9.0%
1社	3.5%	3.5%	3.4%
2社	6.4%	6.7%	6.2%
3社	6.4%	6.1%	6.6%
4社	4.7%	3.2%	6.1%
5社	9.4%	5.4%	13.2%
6社	3.8%	2.0%	5.4%
7社	2.5%	1.5%	3.6%
8社	2.6%	1.2%	4.0%
9社	1.3%	0.6%	1.9%
10社以上	27.8%	14.4%	40.6%



(2)9月1日以降にセミナー参加した企業は何社ですか。

(SA)

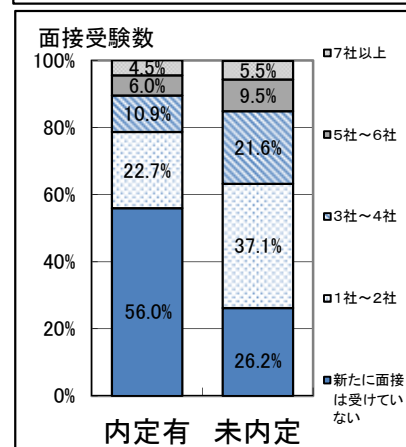
	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
新たに参加していない	39.8%	60.3%	20.4%
1社	6.2%	5.4%	6.9%
2社	9.0%	8.0%	9.9%
3社	10.9%	6.8%	14.8%
4社	6.1%	4.1%	8.0%
5社	7.7%	4.1%	11.2%
6社	4.4%	1.7%	6.9%
7社	2.1%	1.5%	2.8%
8社	2.3%	0.4%	4.0%
9社	1.3%	0.7%	1.8%
10社以上	10.3%	7.0%	13.4%



(3)9月1日以降に面接を受けた企業は何社ですか。

(SA)

	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
新たに面接は受けていない	40.7%	56.0%	26.2%
1社	14.5%	10.3%	18.5%
2社	15.6%	12.4%	18.6%
3社	9.8%	7.0%	12.4%
4社	6.7%	3.9%	9.2%
5社	4.9%	3.2%	6.5%
6社	2.9%	2.8%	3.0%
7社	0.9%	0.7%	1.1%
8社	1.1%	0.9%	1.2%
9社	0.4%	0.4%	0.4%
10社以上	2.6%	2.5%	2.8%



■3:内定状況とその後の進路について

(1) (内定保有者限定)内定先への満足度はどの程度ですか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	696	696	-
充分満足している	39.1%	39.1%	-
ある程度満足している	43.5%	43.5%	-
あまり満足していない	12.8%	12.8%	-
全く満足していない	4.6%	4.6%	-

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
1,719	1,719	-
44.6%	44.6%	-
43.7%	43.7%	-
9.2%	9.2%	-
2.6%	2.6%	-

(2) (内定保有者で活動継続中の学生限定)現在の状況をお選び下さい。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	218	218	-
内定を保持したまま、新たな企業を探して活動中	60.6%	60.6%	-
内定を保持したまま、他の進路を選択もしくは検討中	23.9%	23.9%	-
内定を辞退して新たな企業を探して活動中	11.9%	11.9%	-
内定を辞退して他の進路を選択もしくは検討中	3.7%	3.7%	-

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

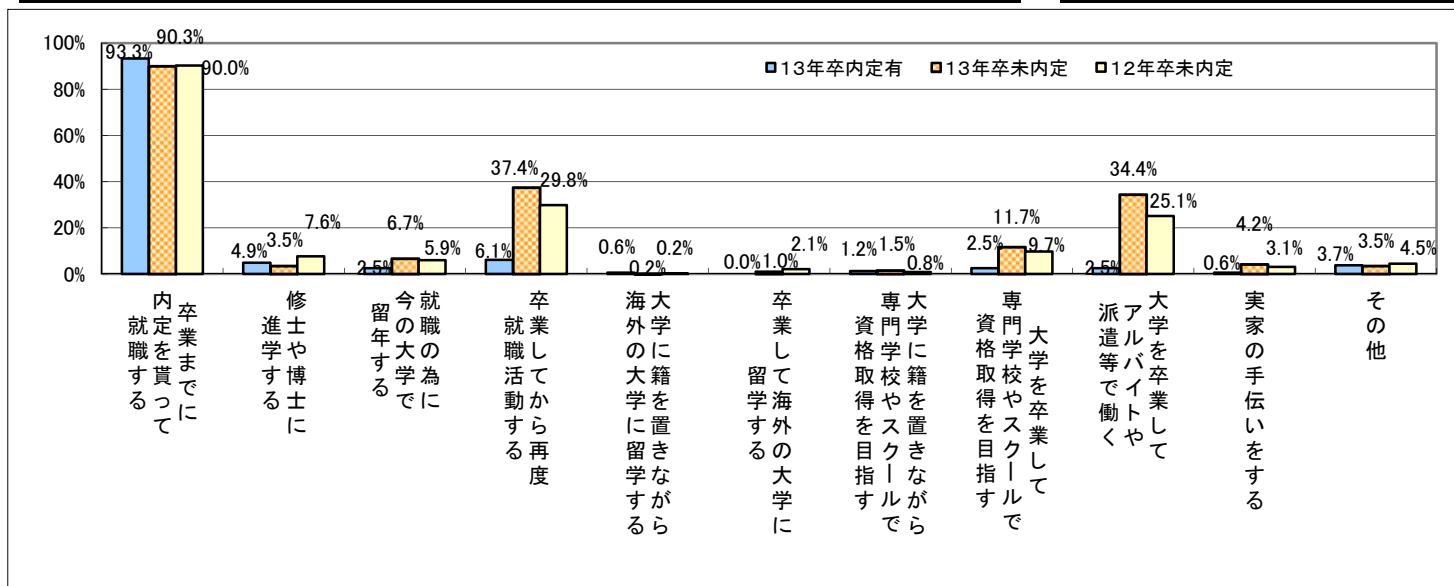
全体	内定有	未内定
353	353	-
62.3%	62.3%	-
21.2%	21.2%	-
14.2%	14.2%	-
2.3%	2.3%	-

(3) (活動を継続中・検討中の学生限定)今後の選択肢として考えられるものをお選び下さい。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	564	163	401
卒業までに内定を貰って就職する	91.0%	93.3%	90.0%
修士や博士に進学する	3.9%	4.9%	3.5%
修士や博士に進学する	5.5%	2.5%	6.7%
卒業してから再度就職活動する	28.4%	6.1%	37.4%
大学に籍を置きながら海外の大学に留学する	0.4%	0.6%	0.2%
卒業して海外の大学に留学する	0.7%	-	1.0%
大学に籍を置きながら専門学校やスクールで資格取得を目指す	1.4%	1.2%	1.5%
大学を卒業して専門学校やスクールで資格取得を目指す	9.0%	2.5%	11.7%
大学を卒業してアルバイトや派遣等で働く	25.2%	2.5%	34.4%
実家の手伝いをする	3.2%	0.6%	4.2%
その他	3.5%	3.7%	3.5%

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
1,168	287	881
91.1%	93.5%	90.3%
6.3%	2.4%	7.6%
5.3%	3.5%	5.9%
24.5%	7.9%	29.8%
0.5%	1.3%	0.2%
2.0%	1.7%	2.1%
1.0%	1.5%	0.8%
8.3%	4.2%	9.7%
20.4%	6.2%	25.1%
2.8%	1.8%	3.1%
4.6%	5.0%	4.5%



(4) (活動を継続中・検討中の学生限定)これまでの活動を振り返って、当てはまると思えるものがあればチェックをしてください。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	621	187	434
SPIなどの筆記試験対策が疎かだった	35.3%	35.3%	35.3%
特定の業界や仕事にこだわりすぎた	29.0%	32.6%	27.4%
特定の勤務地にこだわりすぎた	11.9%	10.2%	12.7%
自己分析が足りなかった	44.0%	42.8%	44.5%
業界や企業の研究が足りなかった	41.4%	36.9%	43.3%
セミナー参加社数が足りなかった	18.0%	7.5%	22.6%
エントリーシートがうまく書けなかった	29.1%	21.4%	32.5%
勉強や研究が忙しかった	18.4%	16.0%	19.4%
アルバイトや学外活動が忙しかった	12.6%	11.8%	12.9%
金銭的な余裕がなかった	20.6%	19.8%	21.0%
スタート時期が遅かった	32.5%	24.1%	36.2%
面接等で人事とのコミュニケーションがうまく取れなかった	43.0%	35.8%	46.1%
どれにも当てはまらない	6.6%	6.4%	6.7%

(5) (活動を継続中・検討中の学生限定)現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想は？

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	629	180	449
まだ選考を受けてみようと思う企業は十分にある	14.1%	8.9%	16.3%
選考を受けてみようと思う企業はある程度残っている	39.3%	38.3%	39.6%
選考を受けてみたいと思える企業はあまり残っていない	40.4%	43.9%	39.0%
選考を受けてみたい企業が全くない	6.2%	8.9%	5.1%

(6) 前問で「あまり残っていない」「全くない」と回答した方にお聞きします。

選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主な理由はなんですか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	323	95	228
希望勤務地に合致する企業が少ない	18.6%	24.2%	16.2%
希望職種の募集が少ない	26.3%	23.2%	27.6%
希望業種の募集が少ない	23.2%	24.2%	22.8%
給与が少ない・福利厚生が充実していない	9.3%	12.6%	7.9%
自分の知っている(知名度のある)企業が少ない	3.7%	5.3%	3.1%
従業員数の少ない企業が多い	1.2%	-	1.8%
具体的な仕事の内容がイメージできない	17.6%	10.5%	20.6%

(7) (活動を継続中・検討中の学生限定)2013年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っていますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	643	190	453
既に登録している	1.9%	2.6%	1.5%
今後登録しようと思っている	20.1%	12.6%	23.2%
登録する予定は無い	78.1%	84.7%	75.3%

(8) 進路決定をいつ頃までにする予定ですか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
すでに決めている	35.3%	67.6%	4.7%
10月末まで	1.3%	2.3%	0.4%
11月末まで	6.0%	5.8%	6.2%
12月末まで	19.0%	11.8%	25.9%
1月末まで	5.5%	2.8%	8.1%
2月末まで	8.8%	3.5%	13.8%
3月末まで	24.0%	6.3%	40.8%

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
43.6%	72.7%	6.8%
3.3%	4.0%	2.4%
5.8%	5.5%	6.1%
15.7%	8.1%	25.4%
6.1%	2.8%	10.2%
7.8%	2.9%	14.1%
17.7%	4.0%	35.0%

■4:就職活動の状況把握について

(1)現時点で就職活動について相談する相手は誰が多いですか。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
父親・母親	51.0%	58.6%	43.9%
兄弟・姉妹	9.2%	11.5%	7.0%
親戚	2.2%	2.2%	2.2%
友人	56.8%	61.8%	52.1%
先輩	11.5%	14.8%	8.3%
大学の教授	17.2%	18.8%	15.7%
大学の就職関連の職員	28.5%	24.1%	32.6%
ハローワークの職員	8.3%	5.2%	11.2%
内定先の社員	2.0%	3.6%	0.4%
その他	6.6%	6.1%	7.0%
誰にも相談できない	8.1%	3.5%	12.6%

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
50.2%	53.8%	45.6%
9.5%	10.0%	8.8%
2.3%	2.7%	1.9%
58.9%	63.1%	53.7%
13.6%	16.0%	10.5%
17.0%	16.9%	17.3%
25.7%	22.0%	30.4%
—	—	—
2.2%	3.8%	0.2%
7.4%	6.1%	8.9%
7.9%	4.4%	12.3%

(2)就職活動を通じて将来何かやりたい仕事が見つかりましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
はっきりやりたい仕事が見つかった	18.8%	26.9%	11.2%
漠然とではあるがやりたい仕事が見つかった	58.1%	61.5%	54.9%
あまりやりたい仕事が見つからなかった	14.7%	8.6%	20.6%
見つからなかった	8.4%	3.1%	13.4%

(3)今後あなたが選考を受けてみようと思う企業はどんな企業ですか。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
仕事内容が詳しく紹介されており興味を持ってそうな企業	71.3%	60.0%	81.9%
入社後のキャリアプランが明示されている企業	32.8%	30.8%	34.6%
経営者の話を聞いて魅力を感じる企業	29.2%	23.0%	35.0%
面接で自分の話をじっくり聞いてくれる企業	28.8%	25.6%	31.9%
親身になって就活の相談に乗ってくれる企業	14.2%	10.8%	17.5%
大学の先輩が在籍し、話を聞くことができる企業	5.7%	4.7%	6.8%
希望の勤務地を約束してくれる企業	28.9%	22.1%	35.4%
とりあえず内定がもらえそうな企業	19.1%	8.9%	28.8%
上記の中にはない	14.6%	27.0%	2.9%

■5:就職課やキャリアセンターの利用状況について

(1)これまで学校の就職課やキャリアセンターを自主的に利用したことがありますか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
月に数回は利用している	29.4%	25.9%	32.7%
数ヶ月に一度は利用している	23.1%	23.8%	22.5%
これまでに1~2回しか利用していない	31.0%	33.4%	28.7%
全く利用したことがない	16.5%	16.9%	16.1%

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
28.7%	26.1%	32.1%
23.4%	23.5%	23.2%
28.9%	29.7%	27.9%
19.0%	20.8%	16.8%

(2)ここ数ヶ月では学校の就職課やキャリアセンターをどの様に活用していますか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,166	557	609
将来について就職の相談にのってもらっている(※)	25.7%	25.0%	26.4%
具体的な企業の紹介をしてもらっている	16.5%	11.0%	21.5%
面接対策など実践的な就職活動の指導をもらっている	29.9%	29.4%	30.4%
求人票の閲覧や会社説明会の日程を確認しに行っている	32.9%	24.8%	40.4%
学校主催の説明会に参加している	24.6%	23.7%	25.5%
メールなどは来ているが特に必要性を感じないので行っていない	17.3%	27.1%	8.4%
色々と言われそうで顔を出しづらい	14.7%	6.8%	21.8%

全体	内定有	未内定
2,344	1,308	1,036
40.7%	41.9%	39.1%
38.9%	30.2%	49.9%
27.0%	27.2%	26.8%
17.5%	24.0%	9.3%
13.0%	7.9%	19.5%

※昨年は「色々と言われそうで顔を出しづらい」という選択肢で表示

(3)卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思いますか。

【参考:12年卒 2011年10月時点回答】

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
是非受けたい	45.3%	42.6%	47.9%
こちらが必要な時にだけサポートを受けたい	40.5%	44.6%	36.6%
卒業後まで大学のサポートを受ける気はない	14.2%	12.8%	15.6%

全体	内定有	未内定
3,117	1,739	1,377
46.7%	44.6%	49.2%
40.6%	43.6%	36.8%
6.8%	7.1%	6.5%

■6:新卒紹介・わかものハローワークの認知度と利用状況について

(1)新卒紹介による就職についてどの程度認識していますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
仕組みも理解しているし、実際に利用しようと思っている	25.6%	24.0%	27.2%
仕組みは理解しているが、特に利用しようとは思わない	8.6%	9.3%	7.9%
仕組みや内容を知らなかった。	65.8%	66.7%	65.0%

(2)(1)で「仕組みや内容を知らなかった」と回答した方に聞きます。今後利用してみようと思いますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1413	688	725
利用してみようと思う	58.9%	44.7%	72.7%
利用しようとは思わない	41.1%	55.3%	27.3%

(3)卒業後も就職の相談にのってくれる「わかものハローワーク」があることを知っていましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1413	688	725
知っていた	29.0%	23.5%	34.2%
知らなかった	71.0%	76.5%	65.8%

(4)今後「わかものハローワーク」を利用する予定はありますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,413	688	725
既に利用している	8.0%	4.4%	11.4%
(状況に関わらず)今後利用したい	11.4%	6.1%	16.4%
(就職活動の状況によっては)今後利用したい	54.9%	44.6%	64.7%
まったく利用する気はない	25.7%	44.9%	7.4%

■7:就職活動の感想について

(1)就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。

別紙参照

属性	就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。
1.文系男子	就職活動により、今の自分に足りないものを自覚するいい機会になった。 残りの半年で少しでも自分に足りないものを補って、来年からの社会人生活に臨みたいと思う。
1.文系男子	日本の社会的風土のようなもので、同じ仕事を長く続けることが美とされている分、新卒採用での重みがまし ており、この若いうちに決めかねてしまうところが現状であると思います。アメリカなど海外のように転職して キャリアアップしていくことが良いとされる風土が良いと感じました。
1.文系男子	様々な仕事があると思いました。私が出逢うことのできた企業も一部にしかすぎず、偏りがあることはまあ間違 いだと思います。なので少ないところでしか勝負はできないので必ずしも誰が正解だとも言えない、難しいも のだと思います。何がいいかわからないから選べない。これはワインと同じだと思いました。とりあえず選んで みる、それからいろいろ比べていたり、話を聞いたりして自分にとって最高だと思えるものに挑戦していけば いい。私はこういうものだと思います。
1.文系男子	なかなか就職が決まらないと言われる世の中ですが、決まっている人はしっかり決まっているのでやはり自分 自身の行動力と、しっかりとした目標設定が大切であると感じました。自分の人生を左右する就職活動なので 本当に納得のいく内定先を追い求めて活動することが大切です。この就職活動は自分の成長の糧にとでもな るので内定をもらえるまで成長を続けより良い人生設計をしていきたいです。
1.文系男子	就職活動はまず茶番だということ。しかし、それで人生が決まってくるのでその茶番にいかに向き合うかが重 要なのかと思う。その他、運要素コネ要素も高く、何が正しいのかよくわからなかった。ただ就活に必死になれ る分、今まで知らなかった社会について知ることができたし、積極的に自分が社会の中で何をしたいか考える ことができた。
1.文系男子	面接ではニコニコ笑いながら不採用を送ってくる。こちらは落とされた理由もわからない。それって意味あるの か？というような意地悪な質問をしてくる上、少しでも間違ったら即不採用。また、自分は高校時代に体調を崩 してしまっていたが、それだけで不採用。今はもう回復しているのに。家族構成は家族の職業について聞かれ たりもした。今は聞いてはいけないことになっているはずなのに。このようなことが繰り返されると。人間不信に なると同時に自信を失う。これでは就活失敗して心を病んだり、自殺する人が出てくるのも無理もないと思う。 自分も落とされた直後はとてもネガティブな気持ちになるし、とにかく精神的につらい。一人暮らしをしているた め、遠方の説明会行くとすると金銭的にもかなり厳しく、毎月生活していけるかどうかの瀬戸際で、そちらもつま らい。
1.文系男子	日本の就職活動はスーツじゃないと面接を受けられない内定もらえないというのがあったので、これで人を見 ることができるのかという点で大いに疑問に感じました。 また説明会参加必須はわかりますが、定員数が少なくすぐ満席となり行きたくてもいけない人が出てきている というところもあるので、しっかりとした対処をお願いします
1.文系男子	自分で言うのもなんですが、私は学歴的には上位にありおそらく仕事を選び好みなければ内定は得られると 感じています。しかし満足行く、私のやりたい仕事をするとすると、自分の譲れない条件のすりあわせ、膨大な 数ある企業の中から適切な企業を見つけ出す、といったある意味気の遠くなる作業をしなければなりません。 今の就活の仕組みはこれがうまくいっていないと思います。マッチングをうまく出来るようなシステムができてく ればなと感じます。
1.文系男子	結局日本の企業の採用能力はどこも著しく低いこと。どこの会社も詳しい仕事内容を体験させないまま採用し てしまうので、新卒入社の多くの人が理想と現実の違いに耐えられず3年以内に辞めてしまうのだと思いま す。最低1週間程度の職場体験を必ず設けるなど、もう少し学生側に表面的な情報だけでなく、実際の姿を見 せた上で選択させた方がいいと感じた。その点、外資系の企業は多くがインターンシップで実際の職場体験が できるところが多かったので、評価できると思います。
1.文系男子	また、私は大学生活においてゼミナールでとても貴重な活動を行っている。私自身、この活動や経験は就職活 動における私の強みだと実感しているが、このことを企業は評価してくれていないように思える。結局は、「人 物重視」などと謳っている企業は多いが、「どのように大学生活(高校生活なども)を過ごしてきたか」ではなく 大学名で見る、所謂「大学フィルター」の概念が未だに多くの企業に残っていることに、憤りを覚える。しかし、 現在でも「必ず、私のこの活動や経験を評価し、認めてくれる」企業に出会えると考えているし、そんな企業に こそ内定を頂きたいと、就職活動を続けている。未だに、内定を貰えず就職活動を続けているのは、私自身の 「甘え」と「こんな活動をしているんだから、内定なんかすぐ取れる」という安易な考えが招いた結果だが、大学 名で評価するのではなく、本当の意味で「人物重視」の企業に増えてもらいたいと切に願う。
1.文系男子	私自身が米国で育った為に日本の就職活動に疑問を感じる。企業は約1年も前から新卒募集のために労力や コストをかけるが、新卒で入社後にその企業に3年以上勤続する社員はどのくらいいるのだろうかと思う。人 物重視の採用と謳いながら実際には度重なるSPIなどのテスト受験を課している企業が多数存在していた。ま た、私の英語力は母国語レベルだがグローバル企業といわれる会社の英語テストで問題自体が間違ってい た。私にとって非常にいい経験になったが、国際化といわれる昨今、日本企業の弱体化の原因がわかるよう な気がした。
1.文系男子	確固たる将来の夢や目標がない自分にとっては就職活動は試練の日々でした。大学生活のサークルやアル バイトなど目の前に降りかかることにただひたすら一生懸命に頑張ってきた自分にとっては頑張ればどうにか なるものと思っていました。しかし、そうしたことを就職活動でアピールすることは難しく、現代の就活戦線にお いて働きながら夢や目標を見つけることや仕事のやりがいを見出すという考えが受け入れてもらえないのが辛 いところ。また、一時期就職留年を考えていた自分にとって多様な生き方を認めてもらえない日本の就活 に多少の憤りを感じていました。長引く不況と社会状況の変化の激しさの中で、昔ながらのやり方である新卒 一括採用はもう限界にきているのではないかと感じました。
1.文系男子	内定がもらえる人間ともらえない人間はハッキリと二分する。また、就活本のように面接を薦めても上手くい かない場合が多い。やりたいことは多めに決めておいた方がたくさんの業界が受けられることを実感した。

属性	就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。
2.理系男子	10月から始めていたら、自分を見つめる余裕(面接などの反省の総括)ができたと思うので、面接の通過率も上がったと思う。ただ、就活終了時期に感じたのは「(社会的役割を果たす上で)何事も本分を大切にしたい」という「基本を大事する(堅い)自分」であり、12月から始まった分、学生の本分である研究が充実したと思うので、より自分らしい学生時代を送っていると思う。 就活が終わり振り返ってみると、自分が見えていないことまで企業の面接官には見えているような気がするので、結局のところ、ある程度さえ自分が見えていれば、精密に見えていなくても、自分の内定先はそれほど変わらない気がした。 そして、何よりも(当たり前ではあるが)企業というのは不景気の中必死になって知恵をふりしぼっており、その中でもまれる企業の人は大学の教授陣とはまた違った魅力を感じる。 将来自分がどうなるかは分からないが、将来どのような道(大学に戻るなど)を選ぶにせよ、一度、就職活動をして、実際に社会に出て働くことは、自分の視野を広げる上でこの上なく役にたつことだと感じた。
2.理系男子	自分の将来や人生を決定する分岐点になるということで決して一筋縄ではいかない高いハードルだったと感じました。また、自分の将来と向き合っこそ、社会人としての意志や責任を持てるのだと思いました。
2.理系男子	就職活動をするにあたりESや自己分析をしていくと、自分はどういう人間でどういうことが向いているのか、やりたいことは何なのかということが見えてきた。最終的には就職したい企業などがきまると、最初からここへ就職することが自分のなかでわかっていたかのように思えてきた。 まあ何が言いたいのか自分でもわからないが、就職活動は今までしたことはなかった本当の自分と真剣に向き合う、向き合わなければいけない場所。時間。だということ。
2.理系男子	限られた時間の中で結果を出すために努力することは、社会に出てからの仕事につながる部分があるのではないかと感じました。
2.理系男子	理系の推薦はやっぱり強い。自分は本当に少ない労力で就活を終えることができました。
2.理系男子	明確になにがやりたいかははっきりしていない、学生時代頑張ったことを精緻化できてない。これが反省点だろう。落ちまくって自暴自棄になる。鬱になる人がいるのも分かる。日本が成長を続けていた時代が羨ましい。結局ナビサイトに載ってなくて自分の行きたいと思った企業に就職するので結果として情報収集の力に軍配が上がったといえるのだろうか。
2.理系男子	お金が非常にかかる。今の就職体系は企業・学生双方にとって最適とは思えない。
2.理系男子	グループディスカッションや面接など、就職活動が始まる前にもう少し勉強しておけばよかった。そうすれば、もう少し早く内定が貰えたと思う。 就職活動の長期化でかなり学業に支障がでたので、かなり後悔しています。
2.理系男子	学校で良い成績を取っても全く意味がなかったのではなんのために大学に通っているのか意味が判らなくなった。コミュニケーション力だけが大切なら教育システム自体をコミュニケーション力を育てるものにすれば良いと思った。
2.理系男子	地方に住んでいるというだけで、こんなにも負担が増えるとは思わなかった。試験や説明会の開催地は関東圏であることが多かったが、同じ関東圏に住んでいる学生なら交通費が数百円で済むところが、地方からだと数千から数万円かかる。20万も30万も交通費だけで支出させるわけにもいかないの、ついつい選考会の予約などでは奥手になってしまうが、関東圏の学生ならそんなこともないだろう。関東圏に住む学生と話す機会があったが、チャンスが多いのは、より多くの選考に進む機会のある関東圏の学生であると感じた。すべての会社に交通費を支給してほしいとは言わないが、対策は必要なのではないかと感じた。
3.文系女子	周りと比較しても仕方ない。結局は自分の将来なので、自分のヤル気次第でなんとでもなります。友人や先生、先輩と話すことは大事です。 清潔性や、身だしなみ、身の回りのことに気を使うようになった。
3.文系女子	就職活動は1人で動くこともあるが、友人や先輩など力になってくれる人たちがいて、1で行うものではなく、団体戦なのだった。
3.文系女子	内定が取れる人は自分を知って自分をアピールすることが上手だと感じた。そのためには自己分析や企業分析などの情報が必要であり、やるべきことを把握しているようだった。私がそれらのことに気づいたのはいろんな人と出会い会話をして情報交換をするようになってからだ。就職活動は人を通じて情報を得たり、自分に必要なことに気づくことが重要だった。
3.文系女子	一人で悩まずに、他の人に相談することが大切だと実感しました。 私はなかなか内定が出ず、落ち込んでしまっていたのですが、ハローワークのようなところで相談に乗っていただき、履歴書を見てもらったり面接の練習をしてもらったりすることで、自信を取り戻すことができました。最終的に、2社から内定をいただき、就職活動を終えました。 辛い時期もありましたが、就職活動を通じての成長も実感しており、いい経験になったと思っています。
3.文系女子	私は先月まで公務員試験に挑戦していたので、一般企業の就職活動は今月から始めたことになる。しかし、説明会や選考等で出会う同期の話や、今年4月や昨年12月から就職活動をしているという同期が多く、就職活動の大変さを感じた。各人やりたいことや分野の向き不向きがあるので、そういったことが就職内定取得の遅れをもたらしているのかもしれないと思われがちだが、きちんとやりたいことを決めて分野を絞らなければ、志望理由もはっきりせず選考での印象も悪くなるだろうと感じた。私もいくつかやりたいと思った仕事を受けており、もし違う分野でいくつか内定を貰ったらどこを選ぶのか、決められるかどうか不安だが、とりあえず全力で就職活動しよう。
3.文系女子	周囲の学生は既に就職が決まっているのに、自分はまだ内定を得ることができていない。いったい自分は他の学生と比べて何が違うのだろうかと思う。 少しでもいい企業に就職できるように、大嫌いな中学校や高校に毎日通い、必死に勉強して有名大学に入り、真面目に勉強し、良い成績を残した。また、大学名だけでは評価されない時代なので、アルバイトやインターシップを経験するなど、「毎日をなんとなく過ごさない」ような努力もしてきた。それらの経験から学んだこともある。しかし、その結果がこの状況だと、今までの努力は何だったのかと思わずにはいられない。

属性	就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。
3.文系女子	就職活動に対しモチベーションが全く上がらなくなりました。どの企業にも魅力を感じられない。そもそも働くことそのものに意欲的になれない自分がある。これはただ甘えているだけ、逃げているだけと思いながらも、働きたくないという思いが胸を占める。でも本当は働きたい。働かなくてはいけない。それなのに行動できない自分の強みよりも弱さの方を多く感じてしまい、自分が働いていいのか迷う気持ちが強くなってどうしてあげいいのかわからなくなりました。
3.文系女子	人間には個性というものがあって、それはどんな個性であれ否定されるべきではないと思います。しかし面接にてその個性が否定されたように捉えられる瞬間が少なからずあったので、自信を喪失する場面もありました。まだ内定を頂いていない状況なので、自信を取り戻せるように頑張っていきたいと思います。
3.文系女子	留学をしていたため、5月から就職活動を始めました。波に乗るのが遅かったせいか、やや出遅れてしまい、なかなか条件の良い就職口が見つからなかったり、面接で自分らしさを出せずにいました。就職活動のコツをつかむまである程度時間を費やすので、準備を早めにすべきだったかもしれないとおもいます。
3.文系女子	面接官との相性が重要だと思った。やりたいことがはっきりしないだとか熱意を感じないだとか、色々言われたが相手がバブル期に入った人間かと思うと腹が立った。本当に面接官が学生の時、そこまで切り詰めて考えていたのか疑わしいし、今現在会社や社会での立場を理解した上で自分のやりたいことをやっていると感じた面接官は殆んどいなかった。そのような現実の中で学生に詰問するのはフェアではないと感じた。自分の反省点としては、自己分析が足りないと感じたが、その一方で口の上手い人間が面接に通るというのが現実である。学生時代、女遊びしかしていなかった学生が大手企業に内定を貰っていた。恐らく、口説き上手が内定を貰えるのが現在の社会である。
3.文系女子	就職活動を始めた最初の頃は、周りの雰囲気にもまれ、就活をしなきゃと目的もなく取り組んでいました。そのため、何のためにしているのか、何を狙いたいのか、何をしたいのかははっきりしていなかった事もあり、なかなか上手く就職活動が進みませんでした。今の世の中は、就職活動をしなればいけないという様になっている気がします。高校受験の様になっていると感じました。ただ内定をもらう事が目的となっている様に思います。企業に入るという事はその様な考えではいけないと感じました。本当に自分が心から入りたいと思う企業に入るべきだと思います。
4.理系女子	気が付けばあっという間に終わっていた就活。始めた頃はしんどいと思うこともあったが、企業説明会、ES、GD、面接…いずれも楽しんで取り組むことができたと思う。焦りや不安があるのは当たり前。いかに自分が相手(企業)を気に入っているのか、いかに自分が相手にとって益をもたらせるのかを有効にアピールすることに尽力した。就職活動を通し、就職活動も、人と人のかかわりであることに変わりはないと感じた。さまざまな学生、人事と接する機会があったが、ESで作り話を書いたり、面接で用意した原稿を暗唱したのでは、信頼は勝ち得ないと確信した。就活を終えた今では、社会的実績のない学生であるという立場を理解し、真摯な姿勢を示すことが重要であったと感じている。
4.理系女子	最終的に納得のいく企業に就職できる人は少ないと思うけど、自分がその与えられた場でどれだけ頑張れるかが大事だと思う。就職活動は終了したが、これから勝負だと思う。
4.理系女子	他大学と違い、あまり苦労せずに就活を終えたので…就きたい職種を明確にしておくのは大切だと思います。最近の大学生は、「ただ大学に入るだけ」という印象を受けるので「入学する＝将来なりたい職種を決める」という意気込みで大学生活を過ごすべきだと思います。
4.理系女子	学生時代にどんな活動をしていようとコミュニケーション能力がないと企業には入れないと思った。大学を卒業したら当たり前のように企業で働き、自分の稼ぎで生活していけるものと考えていたが、コミュニケーションの出来ない自分には働くことも無理なのだと思った。
4.理系女子	今まで、「自分がどんな人間か」ということを、真剣に考える機会がなかったので、いろいろと悩みました。また、受験した企業から不採用通知が届く度に、自分がダメな人間である気がして、どんどん自己嫌悪に陥ったりしました。しかし、先輩方も少なからず同じ道を歩いてきていらっしやるのだから、ここが踏ん張りどころだと自分を奮い立たせ、活動してきました。就職活動は、私にとって大きな試練であり、乗り越えられた時の達成感と、将来への期待を早く味わいたいものです。
4.理系女子	自分の職業や社会に対するイメージと実際が異なっており、ギャップを感じた。就職活動の対策が多岐にわたっているので、本当に必要なことを十分にせず、なんとなく自分は就職活動ができているのだと勘違いしてしまった気がする。今、私は社会で生きていけるのか不安になっている。ネットで調べると、ネガティブな情報が多すぎて、つらい。
4.理系女子	博士の新卒就職は非常に難しいと感じた。博士がどういうものなのか、企業が理解しておらず、必要性を感じていない。博士の就活は、修士の就活とは全く異なるということを博士課程の学生に言ってあげたい。
4.理系女子	企業は若者に若者らしさを求めていると感じた。フレッシュで活気があり、ハキハキとして元気がよく明るい人物。おとなしく従順で落ち着いて我慢強い人間はアピールしづらい見てもらえないし、なかなか評価してもらえない。身体的なハンデを正直に伝えて、通してもらった企業は一社もなく、やはり企業は「健康で予定通り働いてくれる」人物しか採らないのだと思った。なかなか内定が取れない焦りや、修論関係で忙しくなってきたこともあり、精神的な負担でうつになり、精神科に通っている。具合が悪いと就職活動が出来なく、就職活動が出来ないことが更にストレスになる、下降螺旋状態になっている。就職は全て早い者勝ちだと思った。

属性	今年の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想
1.文系男子	<p>業界研究をする時間が全然なかったと感じています。企業研究や自己分析は自分でできることなのですが、業界研究は実際に話を聞いたり、質問したりすることによってわかることだと私は考えています。そのため、10月から説明会をしていた去年に比べたらはかどらないのではないかと考えましたし、実際業界の概要しかつかめていないので入社してから少し不安な面もあります。</p> <p>友人も就職先は決まっているけれども正直業界のことが分からず不安であると愚痴を漏らしています。2か月で大学の勉強ができるとは思えませんので、10月にしたほうが私はよいのではないかと思います。</p>
1.文系男子	<p>10月から12月に開始時期が変わったが、そもそも就活突入期が早すぎると思う。4年の4月解禁でも遅くはないのではないかと。3年の11月くらいからゼミ合宿の総括や定期試験に専念することが難しかった。就活開始の早期化は学生の授業を受ける権利・機会を剥奪しているのではと思う。</p>
1.文系男子	<p>海外の大学に九月までいたので、今年の就職活動がおくれてしまいました。</p> <p>12月になったことで、留学など行きづらくなった方もいると思います。</p>
1.文系男子	<p>余計なことされたせいで今年の就活生はいい迷惑だよ。ただでさえ不景気で昔みたいにぼこぼこ雇ってこないっていうのに…。学業に専念とかそんなメリットがあるとは微塵も感じられなかった。結局就活が忙しくて授業には出られないんだから就活に集中できるよう例年通りの方が早くから色々気づけたんだろうと思う。</p>
1.文系男子	<p>12月に就活が開始すると、それがずれこんで卒論などに悪影響が出るのではとかんじました。</p> <p>早めに始めて、早めに終わり大学の活動に専念するほうが良いと思います。</p>
2.理系男子	<p>12月から開始になったということで、先輩方に聞いていた話よりもスケジュールがタイトだった。そのため、面接や説明会が重なってしまうことが多くやりくりが大変だった。12月から開始と言いつつ、それより前から採用活動を行なっている会社もあったために、結局早め早めに動く必要があり、あまり意味のない取り決めだ</p>
2.理系男子	<p>私は去年の12月よりOB訪問や合同説明会などに訪れていたが、1年近く経った現在も就職活動を行っている現状を振り返れば、私は12月よりも早くから行動を起こす必要があると思う。</p> <p>建前上は12月から就職活動を開始するという形を取っているが、早期に内定を取るにはもっと前から準備している必要があると強く感じました。</p>
3.文系女子	<p>開始はもっと早くてもいいのではないかと感じました。選考や説明会が重なり、スケジュール管理もですが、授業を休まなければいけないことが多く、大変でした。私の学校では、就職活動で休んだ場合、公欠にならないので、選考を諦めた企業もいくつかありました。</p> <p>例えば、合同説明会や単独説明会などは、10月・11月くらいから、選考は12月1日からスタートにすれば、受けたい企業や業界を決めれますし、業界・企業研究もしやすく、選考や説明会がかぶることも少なくなると思います。</p>
3.文系女子	<p>私は、海外留学を年末までしていたので、遅れての開始は嬉しいものでしたが、逆に選考期間が短くなったため、それまで就職活動に関して何の知識も無かった私はだいぶ出遅れてしまいました。</p> <p>もっと早くから、対策をしていればと後悔していますが、やっと一つ内定を頂くことができました。しかしまだ自分に合う企業があると思い、就職活動は続ける予定です。</p>
3.文系女子	<p>就職活動が遅くなったことで、焦りを強く感じてしまい、業界を広く見ることがあまりできなかつたと感じています。</p> <p>第一志望群にばかり目をやってしまい、他の業界を見る余裕がなかったと感じています。</p> <p>業界研究はいつでもできるのだから、もっと早くから準備しておけば余裕ができたのではないかと反省することもあります。しかしその反面、短縮された2か月の間で、採用選考などに関わることで、それが業界研究につながったり、適性を知る期間になったりと、また違う余裕も生まれたのではないかとすることもあります。</p> <p>いずれにせよ、今も就職活動を続けている学生としては、自己分析が足りなかったなど、内定が出ない原因は自分にあると考えています。</p>
3.文系女子	<p>私は就活サイトがオープンして様々な企業にエントリーできるようになるまでほぼ何も準備をしていなくて、いざ始まったときにどうしたらいいのかわからず焦りや不安に駆られてしまいました。就職活動が本格化してきたときに自分の準備不足を痛感したので、新聞を読むとか自己分析をすとか、どんな小さなことでもいいので早い段階で「何か」を始めておくべきだったと後悔しています。それだけでも十分自信につながります。</p> <p>12月1日以降になったからといって、みんな12月まで何もしていないわけがありません。期間が短くなるということは、密度が濃くなり、忙しさ・大変さが集中してしまうのだと思います。面倒かもしれないし、最初は恥ずかしいかもしれないけど、後で後悔しないように、12月になる前に今できることを準備しておいた方がいいと思います。</p>
4.理系女子	<p>就活開始が2か月遅くなったというプレッシャー、周囲の友人たちの焦りなどから、当初は非常にナーバスになっていた。実際、就活が始まってみると、学校で実験、研究をしながらの、12月・1月のESラッシュ、2月・3月の説明会、面接ラッシュ。目が回りそうなほどの過密スケジュールの中、どうにか周りを見渡す余裕が出てきた頃に、何社か内定をいただくことができた。</p> <p>私は地元で就職することを念頭に、業界もある程度絞って考えていたため、各企業の説明会・選考日程が一定期間に集中していたのかもしれない。このことを予測し、10・11月中に、自己分析や業界研究、SPI2の勉強などの事前準備にもっと力を入れるべきだった。そうすれば、よりスムーズに、心に余裕を持って就活を進められたのではないかと思います。</p>
4.理系女子	<p>大学は4年間勉強する時間があるが、これから社会に出るにあたり、アルバイトではない“仕事”を選ぶのは、およそ1年ないし半年。その期間で業種、企業等全てを把握するのは難しいと思います。実際、就職活動を始め、聞いたことをなかった業種を知ることができました。加えて、自分のやりたいことを就職活動中で見つけることができ、なんとか内定を頂くことができました。だが、内定後に面白そうな業種のエントリーが始まるなど、少々進路決定に焦り過ぎたかと思うところもあります。</p> <p>‘早く始めてこう変わる’とは一概に言えないが、就職活動の期間を狭めれば、焦りが増して早合点してしまうのではないかと。もっといい企業とめぐり合えたのではないかと。そのような後悔が生まれてしまうかと思うと、もう少し早くからいろんな企業を見る機会があったほうが良いと思います。</p>

属性	今年の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想
1.文系男子	就職氷河期において将来の夢や目標、やりたいことが明確にある人にとっては、12月スタートでも問題なかったと思うが、自分を含め大多数のそうでない人には選考までの準備期間が減らされたことにより幅広く業界を見ることや一生を左右しかねない選択を考える期間が減らされたのはとても辛かった。
1.文系男子	・前年度の10月スタートと時と選考スタート時期があまり変わっていないことから、昨年度に比べ企業にエントリーしてから面接までのスパンが短すぎる。 →十分に吟味、または対策できないうちに選考がスタートするため、自信をもって臨むことが出来なかった。12月にするのであれば、選考のスタート時も同様に二か月程度遅らせる必要があるのではないかと。 ・ただ、中だるみの時期がないぐらい忙しかったことは良さでもあると思う。 私自身、12月から活動を終える約半年の間時間がないため気分を高い位置に保ったまま活動することが出来たように思う。
1.文系男子	12月～1月頃、合同企業説明会に意識が行き過ぎて、個別の企業説明会に行きそびれてしまったことが何度かあった。全体的には、選考に直結するESや面接は早くても2月頃からのので、就職活動開始が12月1日以降でも、特に問題ないと思う。
2.理系男子	とにかく準備(自己分析、業界・企業研究、筆記対策)してから就職活動するべきだと思った。12月1日から就職活動が始めたが、何から手をつければよいのか分からず、ただ企業にエントリーしていた。早いうちから働きたい業界・企業を調べておけば時間を無駄にすることはなかったと思う。また、自己分析をしないと自分は何をしたいのかやどういった企業で働きたいのかが見えてこない為、自己分析は半年前からしておくべきだと思った。
2.理系男子	12月～になったため一般的に短期集中型の就職活動になったと言われるが、これにより以下の2点が感想として挙げられる。 1、私の場合、就職に対する意識をしっかりと持つのが遅かったため、内定を頂戴するまでに時間がかかったように思える。 2、一方で就職意識が高く、行動が早い人は12月とはいわず10月～くらいからマナーや試験の勉強、面接の練習などを行っていた。そういう意識の高い人は、概ね春先には内定を取っていたように思える。 以上をまとめると、就職に対して意識レベルの高い人は直ぐに就職活動の軌道に乗れるが、普通程度の意識では軌道に乗るのにより時間がかかってしまう。これは12月～になったことでより顕著になったと考えられる。
2.理系男子	初めての就活だったので開始時期が早まったからといって何がどう変わったのか実感できなかった
3.文系女子	10月開始だった頃の状況を経験してないので何が違うのかは良く分からない。ただ、考える時間、というのが全くなかった。
3.文系女子	12月1日以降になって、みんなのスタート時期が平等になったのは確かですが、3年の内に就職活動を始めないといけないということで焦って勉強に身がはいりませんでした。 私は、公務員を目指していたので、民間が12月から始まるが関係ないと思っていたのですが、2月ぐらいから、民間からやっぱり公務員を受けの人が周りに多くいて、公務員の倍率が上がったなと思いました。
3.文系女子	それに対しては特に厳しいと思ったことはありません。遅いにしろ早いにしろ、結局は自分の努力次第なので、内定がもらえる人はやはり人一倍頑張っていたりするものだと思います。自分が就職決まてないのは、就職活動に対して周りの人よりもそれほど熱を入れていないせいですし、就職が厳しい時代と言っても、しっかりと自分の意見を持って、将来のビジョンを描いている人は就職活動に成功するものです。決して時代が悪いから就職が難しいというわけでは無いと思います。すべては自分次第です。
3.文系女子	開始はもう少し早いほうが良いと思います。 振り返ってみると、私は活動を行う際かなりイメージ先行で動いていました。焦りもあったせいか、「自分がやりたい仕事」ではなく「就職できる企業」を意識しており、その企業の求める人材にむりやり自分を当てはめていたように思います。説明会に参加してもその企業の良いところばかりを見てしまい、自分が働く場としてどうか、自分とあっているのかということについて真剣には考えていませんでした。これは単に私自身の心構えができていなかったせいなのかもしれませんが・・・できればもう少し企業について知る機会がほしかったです。もう少しゆとりがあれば、見方や考え方も変わっていたかもしれないので。
3.文系女子	学業に打ち込める時間が増えたのでよかったです。それでも就活中は授業への出席率も悪く、単位もいくつか落としてしまった。
3.文系女子	私は大学院生なので、学部時代の同期達は10月1日から就職活動をしていました。後期の授業期間はまだ完全に就職活動期間と重なっており、見ていて大変そうでした。また、なかなか就職先が決まらない人は1年以上就職活動を続けることになり、精神的にもきつそうだなと思いました。 就職活動の開始は12月1日からになって良かったと思うのですが、実際にセミナーを行うのは、企業側が大変かもしれませんが、土日、あるいは冬休み期間に入ってからにしてほしいと思います。
4.理系女子	12月1日以前に、大学での就職説明会などがなく、「就職活動」という今まで経験したことのない活動に集中する毎日を送ることに、焦りや不安のみが膨らんでいった。就職活動開始以前に、いわゆる「就職テクニック(エントリーシート、面接対策)」のようなものではなく、基本的な「就職活動の進め方」のような、道しるべ的な説明が大学などであったらよかったと思う。
4.理系女子	私自身が就職活動を始めたのが7月頃と遅かったせいもあるのですが、就職活動の開始が以前と比べ遅くなったことはあまり関係はなかったように感じました。自分自身がどれだけ就活に力をいれるかどうかが大切であり、開始時期が12月以降になっても問題はないと思いました。
4.理系女子	12月に始まるのが動く人は早く動いていると思う。 ただ、もう少し早く開示してくれた方が会社のことをよく知れてミスマッチが減るのではないかと感じる。 最初は手当たり次第にうけてばかりだったが、もっと1つ1つの企業にしぼってアピールすべきだったと反省しているの、早く会社情報を知ればよかったかもしれない。

属性	今年の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想
1.文系男子	12月1日は年末で忙しく、また、期末試験も近かった為、ほとんど準備が出来なかった。自分自身の金銭的な面もあるが、就職活動は最低でも4年生の春休み明け、4月から良かったと思う。もちろん、個人的なつながりで、早くに決めてしまう人はそれでよいと思いますが、4年次も勉強したい人や、金銭的な面でアルバイトが不可欠な人、実家外から通っている人は、現状の就活システムでは、著しく不利になっていると思います。
1.文系男子	学業に力を入れていたので12月でも早いと感じた。実際1・2月が期末考査やレポート提出の時期と重なるため、就職活動をしている暇がなかった。正直なところ、4月スタートが望ましいと思う。そうすれば、2月のレポート提出を終えてから、SPI等の対策に1カ月間時間を割くことが出来る。そうでないと、SPI等の対策も出来ず……、という結果になってしまう。
1.文系男子	私は就職活動の開始が12月1日以降になったことで、2012卒以前の方々と比べて学業との両立やアルバイトの継続を図ることができて良かったと感じた。これより早く開始しても就活と学業・アルバイトの両立が困難であったと考えられる。特に私は九州から関東への就職を希望していたので、アルバイトを続けていなかったら就活の費用が確保できていなかったと思う。
1.文系男子	正直12月1日以降で良かったと思った。スタートする時期で大分差をつけられてしまう就職活動は、早めに目標とする業界や企業を見つける事が出来た人が圧倒的に強い。自分自身全く業界を絞っていなかったため、その分の差をつけられる事無く、就職活動に臨めた。ただ、しっかりと自分の将来を見極めるなら、開始時期が早めの方が良いと感じた。長い期間就職活動を行う事で、社会人の方々と多く接し、たくさん刺激を受ける事が出来るのではと思った。
1.文系男子	まずは開始時期が短くなったために短期化が叫ばれていたため正直不安や不満も持ちました。また、わからない中昨年の就職活動の話が参考になりにくい面もあり、不公平であるとも思いました。
2.理系男子	基本的に就活は1回しかないため、12月1日だったからと特に影響はなかった。12月1日と言いつつも年内に説明会があったのは、1社のみ実質的には年明けからだった。合説は確かに12月1日から数多くあったが、私としては合説は重視していなかったため、就職活動は年明けから始まった印象である。企業側の採用機会の関係上、行きたい進路が決定したのは7月だったが、4月ごろにはその企業以外の選考はほぼ受け終えていた。就職活動は実質的に4ヶ月間であったが、短いとは思わなかった。これ以上期間が延びても苦労が増えるだけで企業理解がより進んだとは思えなかった。
2.理系男子	自分の体験では短期間で終わらせることができたので、終了後に自分の実験に時間を充てることができたが、短期間の分他の選考とかぶることや、多くの説明会に行けない等厳しい面もあった。12月から一気に就活モードに切り替えることができうまく波に乗れたが、3年生の時に一度就活を体験している人は、のびのび始めている印象がありモード切り替えに苦労しているイメージがあった。
2.理系男子	自分は周りが動き始めてから動きだし、実質1月頃の開始となりました。確かに大企業と呼ばれるようなところに就職するには早いスタートと徹底的な情報収集、そしてその活用が無ければならないと感じました。しかし、自分に合った企業を広く探し、自身で条件を厳しくせず様々なところに目を向けてみると、1月頃の開始でも全く遅くはないのではないかと思います。特に学生の身分として私の場合研究活動に時間を割くことができ、長い間だらだらと就職活動をしなくて済んだ点では、12月1日以降という制限の下、企業側も短期決戦という心構えで採用活動を行ってくれたことが助けになったのではないかと感じております。
3.文系女子	10月にはまったく就職活動に対する意識がなかったため、12月からよかった。結局12月からになって3年後期の期末試験があるため、就活をするのは3月からになった。内定が取れないのは始まる時期に関係なく、自分の就労意欲が低いからだと思う。だから遅くてよかったと思っているだけだろう。
3.文系女子	12月になってよかったと思っています。10月から就職情報サイトはオープンしていたので、本格的に就職活動が始まるまで心構えや準備ができたように思います。また、やはり学業に専念できる時間が少しでも確保できたのは嬉しかったです。
3.文系女子	スタートが遅いぶん就活にむけてこれまでを振り返る時間がたくさんあるので、やりたいことを考えたりエントリーシートに書くエピソードを思い出したりと、本格的に就活が始まってしまうとなかなかできないことをやる時間が十分とれるという意味では12月スタートはマイナスではないと思う。
3.文系女子	企業側で新卒採用にアクションを起こすことができるのが12月1日以降というだけで、学生としては自己分析や企業研究、業界研究、OB訪問やインターンシップなど、就職活動を意識した上で叶えられるものが沢山あるため、私は気にしていません。
3.文系女子	私は公務員試験に失敗して、10月から就職活動を始めました。就職活動の開始が12月からになることによって、一つ下の学年と同じスタートにならずに済んだので、良かったです。
3.文系女子	私は大学のサークルを11月末に引退したため、就活が12月からスタートしたことで上手く気持ちを切り替えることが出来た。
4.理系女子	エントリーが12月1日以降になった点については特に不満はない。むしろ、1月以降など、もっと遅い時期でも良い。ただし、企業説明会や、セミナーは早い段階から始めてほしい。自分が就職活動の波に乗れない状態で、一般的な就職活動のピークが来てしまい、自分が何をしたいのか分からなくなってしまった。